

## 2 就労系障害福祉サービスに関する実態調査

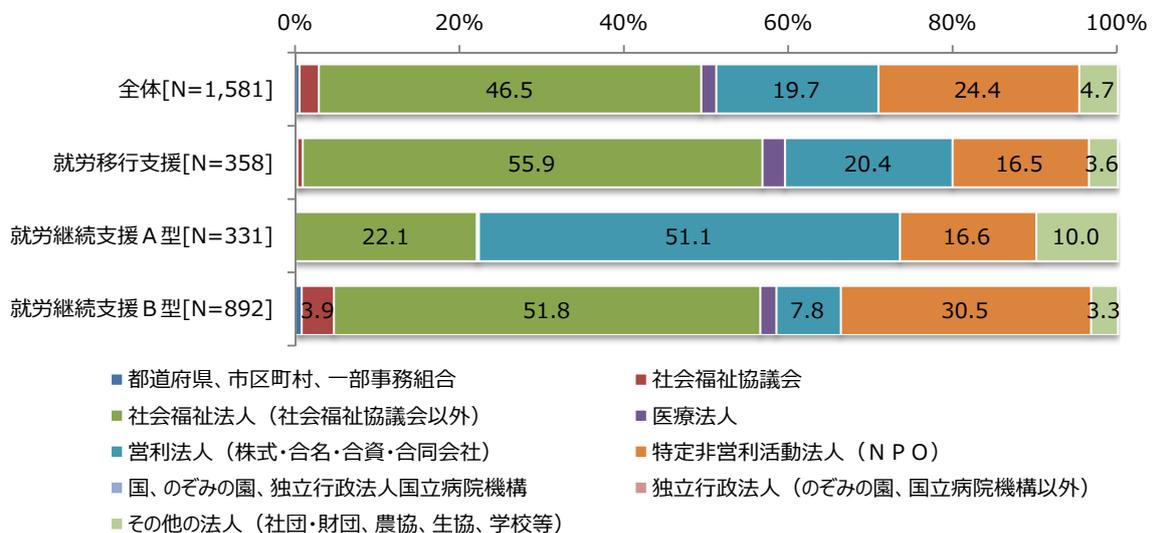
### (1) 事業所の概要

#### ① 経営主体

事業所の経営主体は、全体では「社会福祉法人（社会福祉協議会以外）」が46.5%とほぼ半数を占め、次いで、「特定非営利活動法人（NPO）」が24.4%、「営利法人（株式・合名・合資・合同会社）」が19.7%となっている。

サービス別では、就労移行支援、就労継続支援B型では「社会福祉法人（社会福祉協議会以外）」が多く、就労継続支援A型では「営利法人（株式・合名・合資・合同会社）」が多くなっている。

図表 1 経営主体

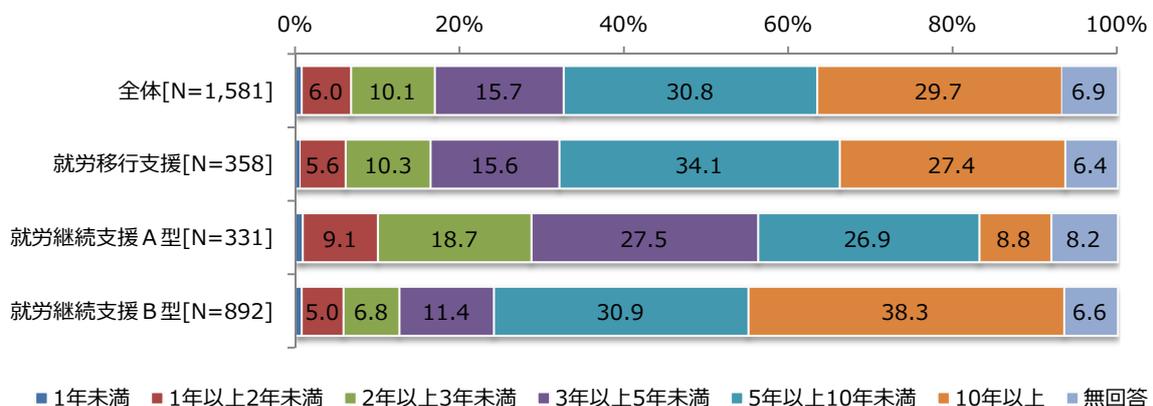


#### ② 事業所設立年数

事業所の設立年数は、全体では「5年以上10年未満」が30.8%、「10年以上」が29.7%となっている。

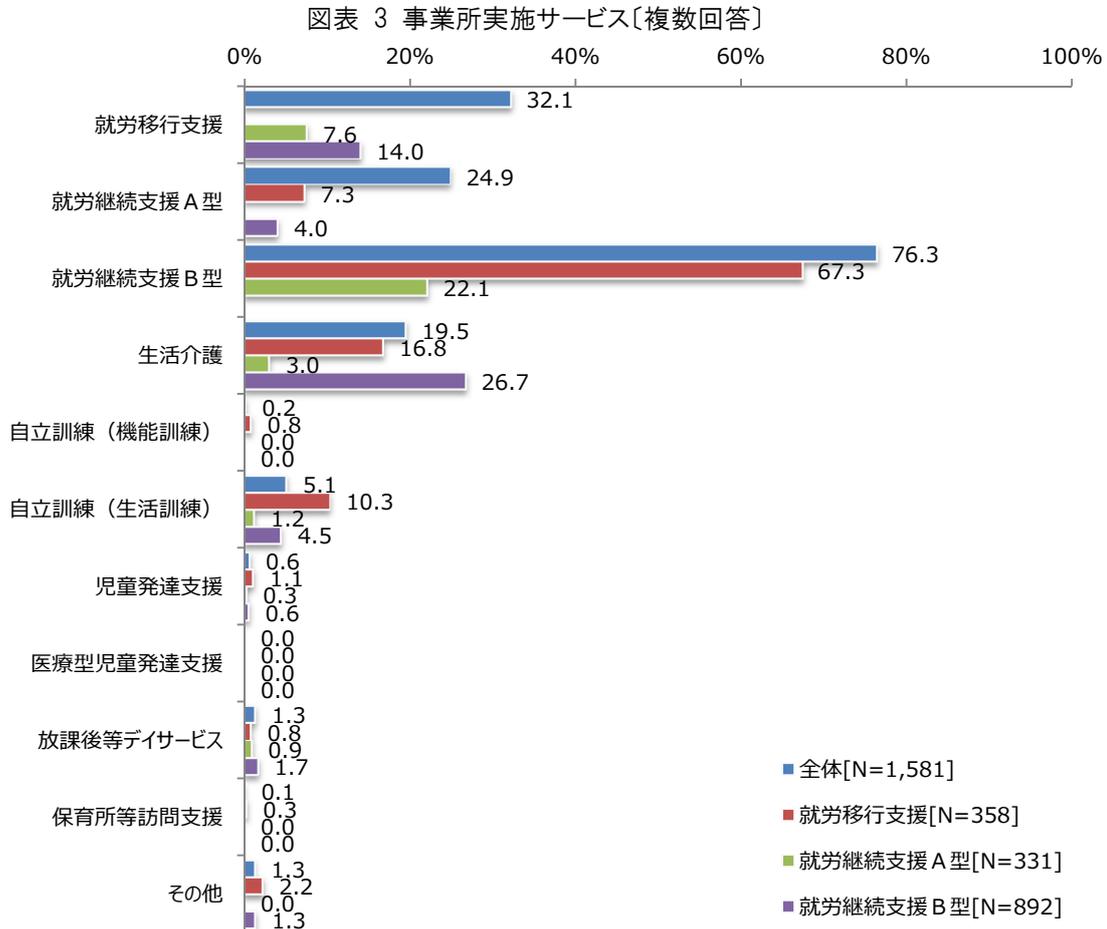
サービス別では、就労移行支援、就労継続支援B型では5年以上の事業所が多くなっているが、就労継続支援A型では5年未満が半数以上となっている。

図表 2 事業所設立年数

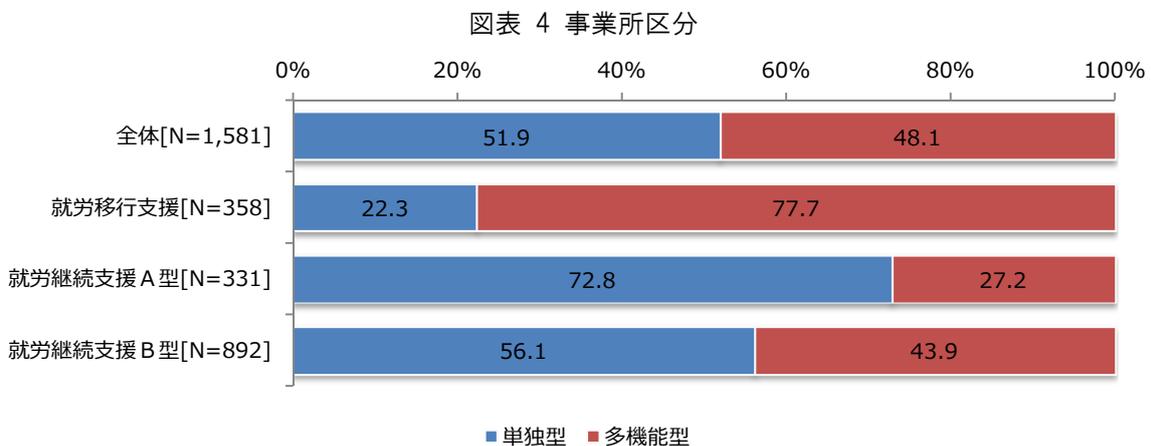


### ③事業所実施サービス

調査対象サービスも含め、事業所で実施しているサービスについて聞いたところ、全体では「就労継続支援B型」を実施している事業所が76.3%と最も多く、次いで、「就労移行支援」が32.1%、「就労継続支援A型」が24.9%、「生活介護」が19.5%等となっている。サービス別では、就労移行支援で、「就労継続支援B型」も実施している事業所が多くなっている。



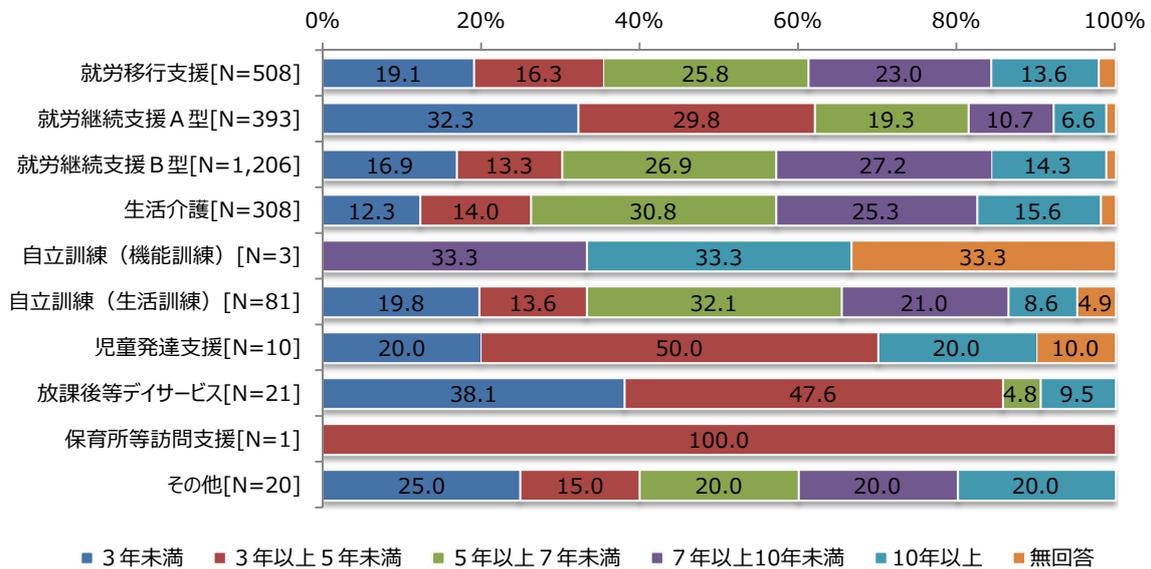
調査対象サービス以外のサービスの実施状況から、事業所を「単独型」と「多機能型」に区分すると、「単独型」が51.9%、「多機能型」が48.1%となっている。サービス別では、就労移行支援で、「多機能型」が多い。



#### ④事業所実施サービスの運営状況

調査対象サービスも含め、事業所で実施している各サービスの運営状況を聞いたところ、サービス提供年数については以下の通りとなっている。「放課後等デイサービス」、「就労継続支援A型」等で、「3年未満」という事業所が比較的多くなっている。

図表 5 事業所実施サービスの年数【区分】

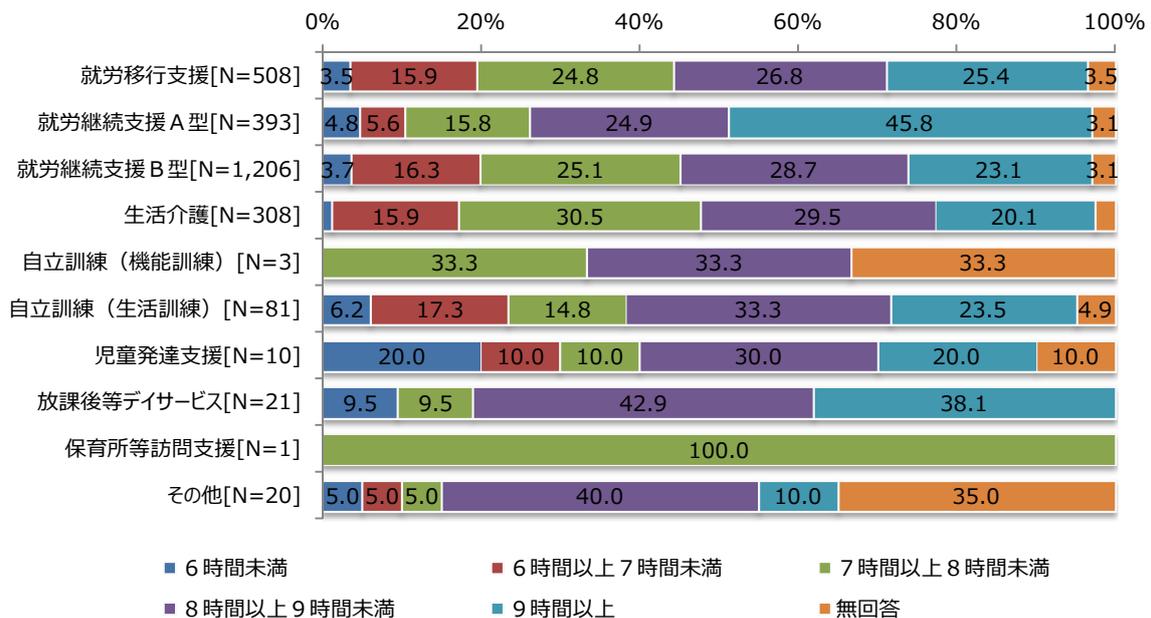


各サービスの運営規程上の営業時間については、平均で8時間前後が多くなっている。

図表 6 事業所実施サービスの平均営業時間

| サービス名             | 平均（時間） | サービス名            | 平均（時間） |
|-------------------|--------|------------------|--------|
| 就労移行支援[N=490]     | 7.8    | 自立訓練（生活訓練）[N=77] | 7.7    |
| 就労継続支援A型[N=381]   | 8.4    | 児童発達支援[N=9]      | 6.9    |
| 就労継続支援B型[N=1,169] | 7.7    | 放課後等デイサービス[N=21] | 8.0    |
| 生活介護[N=300]       | 7.7    | 保育所等訪問支援[N=1]    | 7.5    |
| 自立訓練（機能訓練）[N=2]   | 8.1    | その他[N=13]        | 7.9    |

図表 7 事業所実施サービスの営業時間【区分】



## ⑤事業所実施サービスの対象障害種別

事業所で実施している各サービスについて、主たる対象とする障害種別を定めているかどうかを聞いたところ、以下のようにになっている。「知的障害」を定めているサービスが比較的多い。

図表 8 事業所実施サービスの対象障害種別〔複数回答〕

| (%)                | 身体障害  | 知的障害  | 精神障害  | 発達障害  | 高次脳機能障害 | 難病   | 特に決めていない | 無回答  |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|---------|------|----------|------|
| 就労移行支援[N=508]      | 27.2  | 55.1  | 41.1  | 16.5  | 9.6     | 12.0 | 32.9     | 2.4  |
| 就労継続支援 A型[N=393]   | 45.5  | 58.5  | 52.7  | 21.6  | 12.7    | 22.1 | 35.1     | 3.3  |
| 就労継続支援 B型[N=1,206] | 29.3  | 59.5  | 41.9  | 11.9  | 6.1     | 8.7  | 29.4     | 1.7  |
| 生活介護[N=308]        | 28.9  | 65.9  | 22.4  | 5.2   | 2.9     | 6.8  | 28.9     | 3.9  |
| 自立訓練（機能訓練）[N=3]    | 66.7  | 0.0   | 0.0   | 0.0   | 0.0     | 0.0  | 0.0      | 33.3 |
| 自立訓練（生活訓練）[N=81]   | 0.0   | 56.8  | 49.4  | 9.9   | 3.7     | 0.0  | 21.0     | 6.2  |
| 児童発達支援[N=10]       | 20.0  | 50.0  | 20.0  | 20.0  | 0.0     | 0.0  | 40.0     | 10.0 |
| 放課後等デイサービス[N=21]   | 19.0  | 28.6  | 19.0  | 19.0  | 0.0     | 0.0  | 52.4     | 9.5  |
| 保育所等訪問支援[N=1]      | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 0.0     | 0.0  | 0.0      | 0.0  |
| その他[N=20]          | 10.0  | 25.0  | 25.0  | 5.0   | 5.0     | 5.0  | 30.0     | 30.0 |

## ⑥調査対象サービスの加算算定状況

調査対象サービスについて、平成29年6月の算定加算の状況を聞いたところ、就労移行支援では、「就労支援関係研修修了加算」等で算定事業所の割合が比較的高くなっている。就労継続支援 A型では「施設外就労加算」、就労継続支援 B型では「目標工賃達成指導員配置加算」等の算定割合が比較的高い。

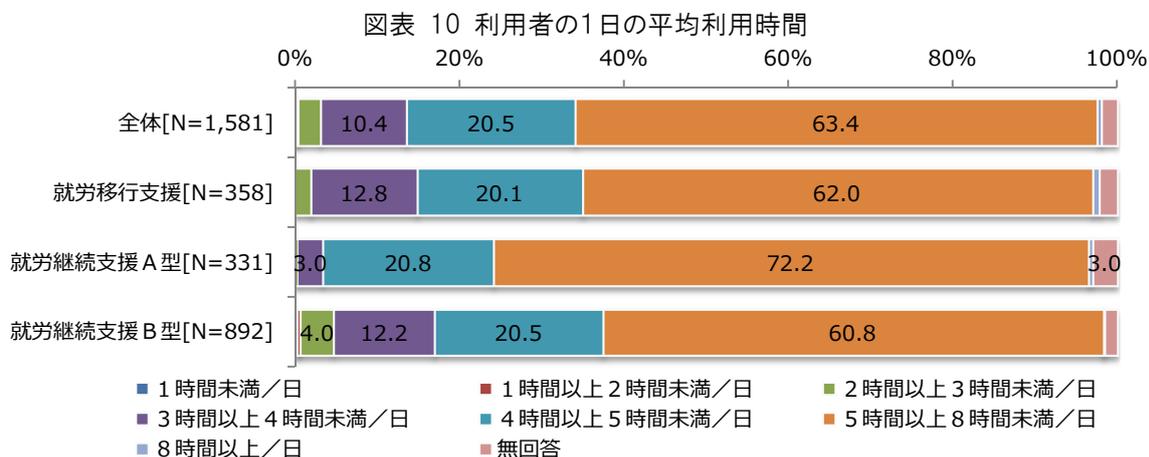
図表 9 調査対象サービスにおける加算を算定している事業所の割合（平成29年6月）

| (%)              | 就労移行支援<br>[N=358] | 就労継続支援 A型<br>[N=331] | 就労継続支援 B型<br>[N=892] |
|------------------|-------------------|----------------------|----------------------|
| 視覚・聴覚言語障害者支援体制加算 | 1.7               | 0.6                  | 0.8                  |
| 重度者支援体制加算（Ⅰ）     | -                 | 0.6                  | 7.3                  |
| 重度者支援体制加算（Ⅱ）     | -                 | 2.4                  | 16.6                 |
| 福祉専門職員配置等加算（Ⅰ）   | 27.1              | 8.2                  | 26.2                 |
| 福祉専門職員配置等加算（Ⅱ）   | 12.6              | 7.6                  | 11.2                 |
| 福祉専門職員配置等加算（Ⅲ）   | 35.2              | 36.0                 | 34.2                 |
| 就労移行支援体制加算       | -                 | 7.9                  | 5.7                  |
| 目標工賃達成加算         | -                 | -                    | 32.8                 |
| 目標工賃達成指導員配置加算    | -                 | -                    | 57.6                 |
| 施設外就労加算          | -                 | 52.3                 | 30.6                 |
| 就労支援関係研修修了加算     | 56.4              | -                    | -                    |
| 移行準備支援体制加算（Ⅰ）    | 36.3              | -                    | -                    |
| 移行準備支援体制加算（Ⅱ）    | 18.4              | -                    | -                    |
| 福祉・介護職員処遇改善加算（Ⅰ） | 52.0              | 32.6                 | 41.3                 |
| 福祉・介護職員処遇改善加算（Ⅱ） | 13.7              | 13.9                 | 16.5                 |
| 福祉・介護職員処遇改善加算（Ⅲ） | 10.6              | 9.1                  | 14.9                 |
| 福祉・介護職員処遇改善加算（Ⅳ） | 2.0               | 3.0                  | 1.7                  |
| 福祉・介護職員処遇改善加算（Ⅴ） | 1.4               | 1.8                  | 1.2                  |

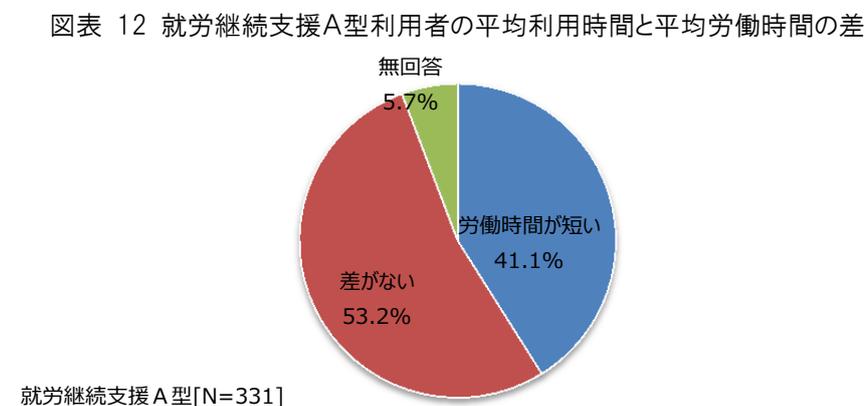
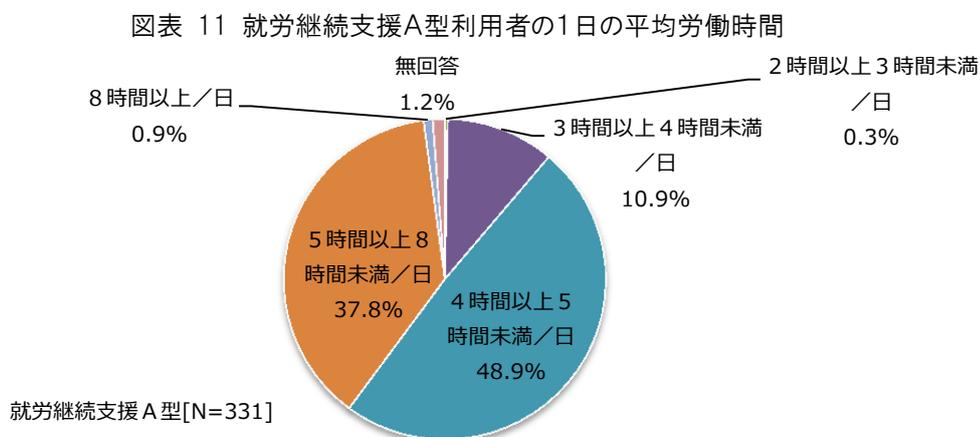
## (2) 利用者の状況

### ①利用者のサービス利用時間・サービス提供状況

平成29年6月における、調査対象サービス利用者の1日の平均利用時間について聞いたところ、「5時間以上8時間未満/日」が63.4%と多くなっており、次いで、「4時間以上5時間未満/日」が20.5%となっている。



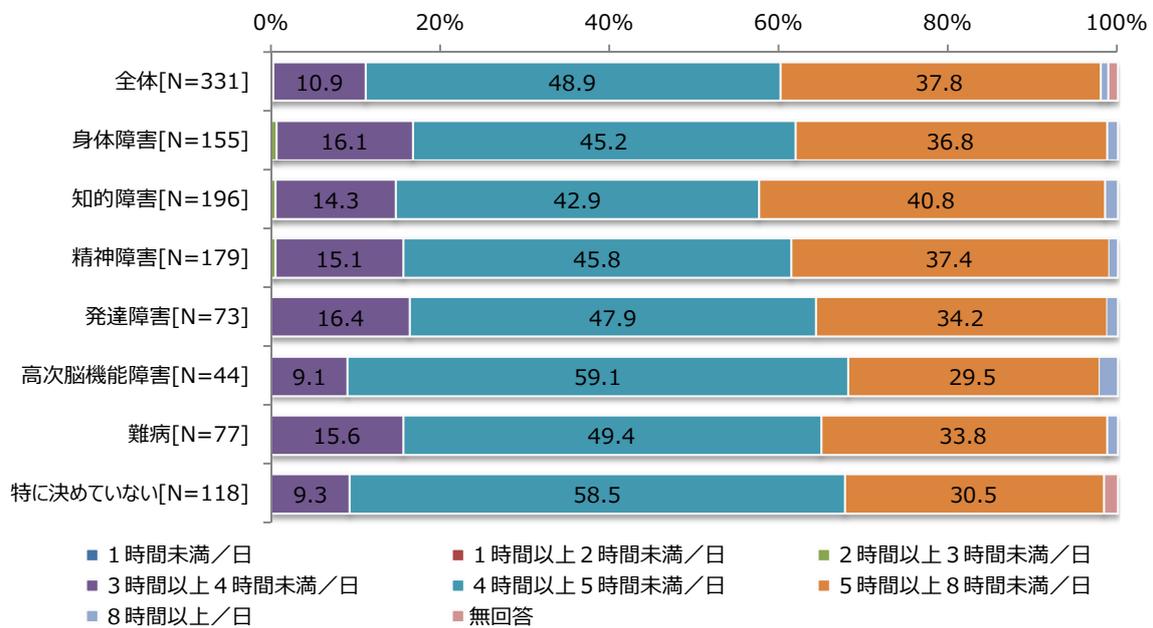
就労継続支援A型事業所に、利用者の1日の平均労働時間を聞いたところ、「4時間以上5時間未満/日」が48.9%、「5時間以上8時間未満/日」が37.8%となっている。平均利用時間と平均労働時間の差を見ると、「差がない」事業所が53.2%、「労働時間が短い」事業所が41.1%である。



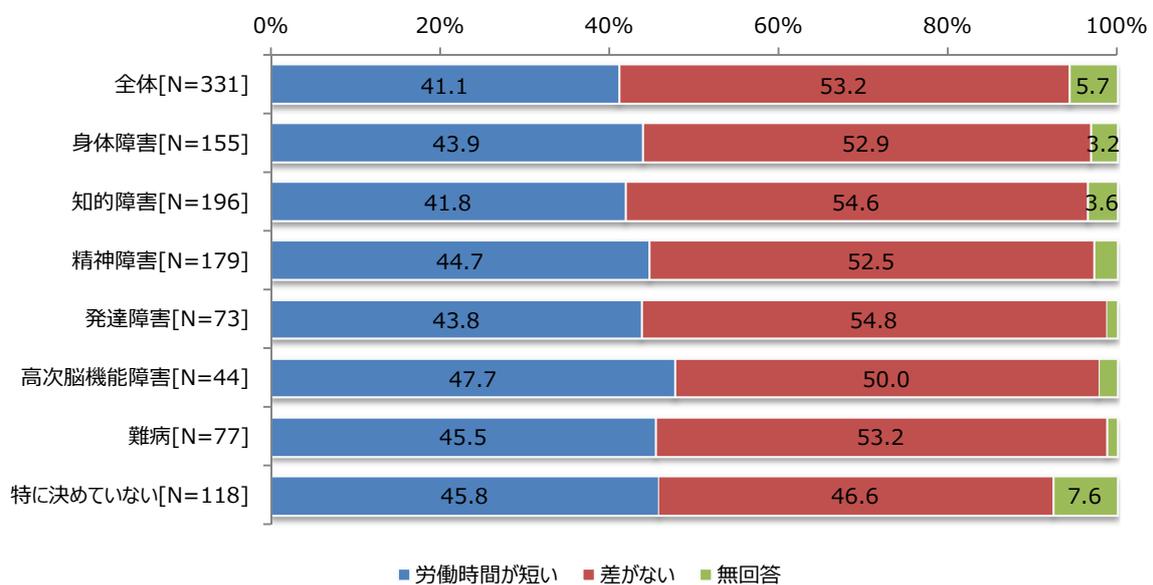
就労継続支援A型事業所における利用者の1日の平均労働時間について、対象障害種別で見ると、知的障害で労働時間の比較的長い傾向が見られる。

平均利用時間と平均労働時間の差については、「差がない」事業所と「労働時間が短い」事業所の比率は、障害種別でそれほど大きな違いは見られない。

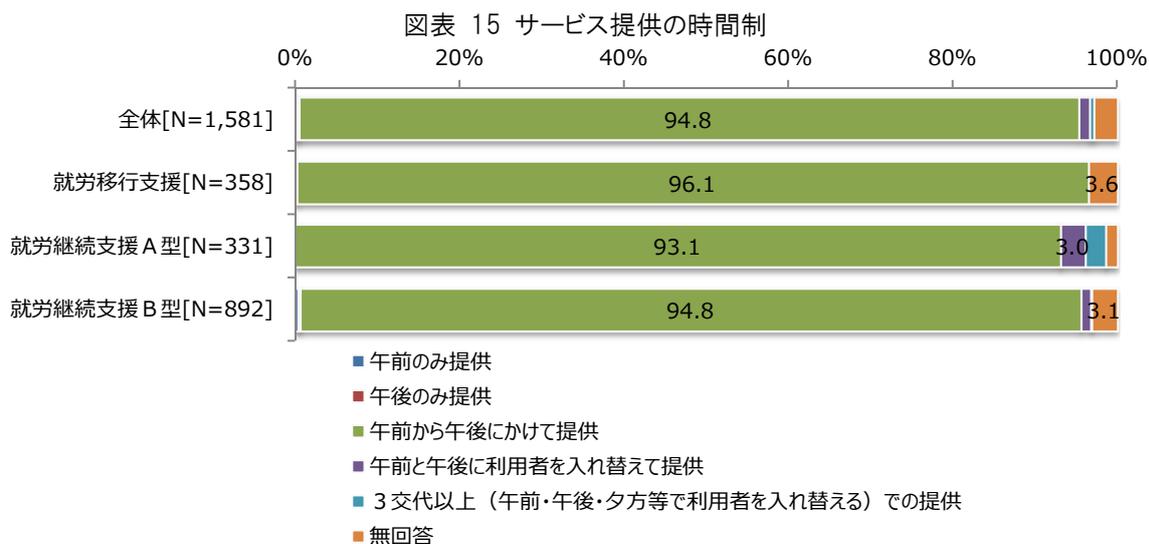
図表 13 就労継続支援A型利用者の1日の平均労働時間(事業所の対象障害種別)



図表 14 就労継続支援A型利用者の平均利用時間と平均労働時間の差(事業所の対象障害種別)



1日のサービス提供状況について、サービス提供の時間制を聞いたところ、「午前から午後にかけて提供」が94.8%とほとんどを占め、利用者の交代制をとっている事業所はわずかである。

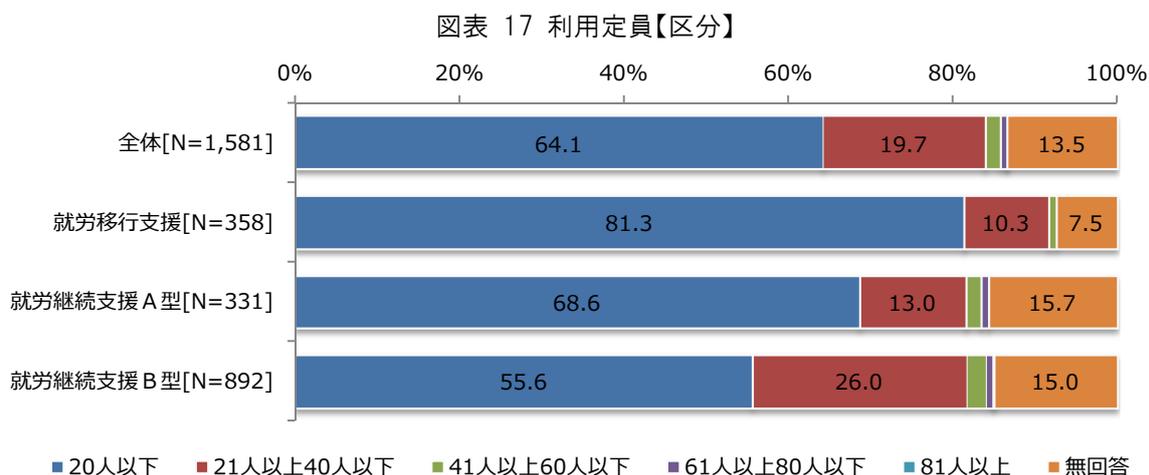


## ②利用定員・実利用者数

調査対象サービスの利用定員は、事業所平均で20.7人となっている。サービス別では、就労移行支援14.7人、就労継続支援 A型20.4人、就労継続支援 B型23.4人である。定員区分で見ると、全体で「20人以下」が64.1%、「21人以上40人以下」が19.7%となっている。

図表 16 利用定員

| (人)       | 全体[N=1,368] | 就労移行支援<br>[N=331] | 就労継続支援 A型<br>[N=279] | 就労継続支援 B型<br>[N=758] |
|-----------|-------------|-------------------|----------------------|----------------------|
| 利用定員 (平均) | 20.7        | 14.7              | 20.4                 | 23.4                 |



平成29年6月にサービス提供した実利用者数は、事業所平均で21.2人となっている。障害種別では、知的障害が10.9人、精神障害が7.0人、身体障害が2.2人等となっている。

図表 18 平成29年6月のサービス利用者数(実人数)

| (人)            | 全体[N=1,555] | 就労移行支援<br>[N=348] | 就労継続支援A型<br>[N=327] | 就労継続支援B型<br>[N=880] |
|----------------|-------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| サービス利用者合計(平均)  | 21.2        | 14.0              | 20.9                | 24.2                |
| 身体障害           | 2.2         | 0.9               | 3.6                 | 2.2                 |
| 知的障害           | 10.9        | 6.1               | 8.3                 | 13.9                |
| 精神障害           | 7.0         | 5.2               | 8.0                 | 7.3                 |
| 発達障害           | 0.7         | 1.5               | 0.6                 | 0.5                 |
| 高次脳機能障害        | 0.3         | 0.2               | 0.2                 | 0.3                 |
| 難病             | 0.1         | 0.1               | 0.3                 | 0.1                 |
| 障害児            | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| うち、刑務所出所者(平均)  | 0.1         | 0.0               | 0.0                 | 0.1                 |
| 身体障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 知的障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 精神障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 発達障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 高次脳機能障害        | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 難病             | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 障害児            | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| うち、在宅利用者(平均)   | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 身体障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 知的障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 精神障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 発達障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 高次脳機能障害        | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 難病             | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 障害児            | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| うち、休職中の利用者(平均) | 0.2         | 0.1               | 0.3                 | 0.2                 |
| 身体障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 知的障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.1                 |
| 精神障害           | 0.1         | 0.1               | 0.2                 | 0.1                 |
| 発達障害           | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 高次脳機能障害        | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 難病             | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 障害児            | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |

### ③退所者数・就職による退所者数

平成26年度から平成28年度における退所者数を聞いたところ、事業所平均で平成26年度3.0人、平成27年度3.7人、平成28年度4.2人となっている。

図表 19 平成26年度から平成28年度の退所者数

| (人)        | 全体[N=1,546] | 就労移行支援<br>[N=351] | 就労継続支援A型<br>[N=323] | 就労継続支援B型<br>[N=872] |
|------------|-------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| 平成26年度(平均) | 3.0         | 5.8               | 2.8                 | 2.0                 |
| 平成27年度(平均) | 3.7         | 6.7               | 3.8                 | 2.4                 |
| 平成28年度(平均) | 4.2         | 7.8               | 4.7                 | 2.6                 |

平成26年度から平成28年度の就職による退所者数を聞いたところ、事業所平均で平成26年度1.2人、平成27年度1.4人、平成28年度1.6人となっている。

図表 20 平成26年度から平成28年度の就職による退所者数

| (人)        | 全体[N=1,303] | 就労移行支援<br>[N=342] | 就労継続支援A型<br>[N=293] | 就労継続支援B型<br>[N=668] |
|------------|-------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| 平成26年度(平均) | 1.2         | 3.0               | 0.8                 | 0.5                 |
| うち、正規雇用    | 0.4         | 0.7               | 0.5                 | 0.2                 |
| （うち、在宅雇用）  | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| うち、非正規雇用   | 0.8         | 2.3               | 0.3                 | 0.3                 |
| うち、在宅就業    | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 平成27年度(平均) | 1.4         | 3.6               | 1.1                 | 0.5                 |
| うち、正規雇用    | 0.4         | 0.8               | 0.4                 | 0.1                 |
| （うち、在宅雇用）  | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| うち、非正規雇用   | 1.1         | 2.8               | 0.6                 | 0.4                 |
| うち、在宅就業    | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 平成28年度(平均) | 1.6         | 3.9               | 1.4                 | 0.6                 |
| うち、正規雇用    | 0.4         | 0.8               | 0.6                 | 0.1                 |
| （うち、在宅雇用）  | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| うち、非正規雇用   | 1.2         | 3.0               | 0.8                 | 0.4                 |
| うち、在宅就業    | 0.0         | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |

平成26年度から平成28年度の就職による退所者数について、就労移行支援の移行準備支援体制加算算定の有無別で見ると、加算を算定している事業所で平均人数の多い傾向が見られる。

図表 21 平成26年度から平成28年度の就職による退所者数(移行準備支援体制加算算定の有無別)

| (人)        | 就労移行支援    |                          |                          |                   |
|------------|-----------|--------------------------|--------------------------|-------------------|
|            | 全体[N=342] | 移行準備支援体制加算(I)<br>[N=128] | 移行準備支援体制加算(II)<br>[N=65] | 加算算定なし<br>[N=176] |
| 平成26年度(平均) | 3.0       | 5.6                      | 4.0                      | 1.4               |
| うち、正規雇用    | 0.7       | 1.4                      | 0.6                      | 0.3               |
| （うち、在宅雇用）  | 0.0       | 0.0                      | 0.0                      | 0.0               |
| うち、非正規雇用   | 2.3       | 4.2                      | 3.4                      | 1.0               |
| うち、在宅就業    | 0.0       | 0.0                      | 0.0                      | 0.0               |
| 平成27年度(平均) | 3.6       | 6.4                      | 4.7                      | 1.7               |
| うち、正規雇用    | 0.8       | 1.3                      | 1.1                      | 0.4               |
| （うち、在宅雇用）  | 0.0       | 0.0                      | 0.1                      | 0.0               |
| うち、非正規雇用   | 2.8       | 5.1                      | 3.5                      | 1.3               |
| うち、在宅就業    | 0.0       | 0.0                      | 0.1                      | 0.0               |
| 平成28年度(平均) | 3.9       | 6.7                      | 4.7                      | 2.1               |
| うち、正規雇用    | 0.8       | 1.3                      | 0.8                      | 0.6               |
| （うち、在宅雇用）  | 0.0       | 0.0                      | 0.0                      | 0.0               |
| うち、非正規雇用   | 3.0       | 5.4                      | 3.8                      | 1.5               |
| うち、在宅就業    | 0.0       | 0.0                      | 0.0                      | 0.0               |

平成26年度から平成28年度の就職による退所者数について、就労継続支援A型、就労継続支援B型の施設外就労加算算定の有無別で見ると、就労継続支援A型、就労継続支援B型のいずれも、加算を算定している事業所で平均人数の多い傾向が見られる。

図表 22 平成26年度から平成28年度の就職による退所者数(施設外就労加算算定の有無別)

| (人)        | 就労継続支援A型  |                |               | 就労継続支援B型  |                |               |
|------------|-----------|----------------|---------------|-----------|----------------|---------------|
|            | 全体[N=293] | 施設外就労加算[N=162] | 加算算定なし[N=131] | 全体[N=668] | 施設外就労加算[N=225] | 加算算定なし[N=443] |
| 平成26年度(平均) | 0.8       | 0.8            | 0.6           | 0.5       | 0.7            | 0.4           |
| うち、正規雇用    | 0.5       | 0.6            | 0.3           | 0.2       | 0.2            | 0.1           |
| (うち、在宅雇用)  | 0.0       | 0.0            | 0.0           | 0.0       | 0.0            | 0.0           |
| うち、非正規雇用   | 0.3       | 0.2            | 0.3           | 0.3       | 0.5            | 0.3           |
| うち、在宅就業    | 0.0       | 0.0            | 0.0           | 0.0       | 0.0            | 0.0           |
| 平成27年度(平均) | 1.1       | 1.2            | 0.8           | 0.5       | 0.7            | 0.4           |
| うち、正規雇用    | 0.4       | 0.5            | 0.3           | 0.1       | 0.2            | 0.1           |
| (うち、在宅雇用)  | 0.0       | 0.0            | 0.0           | 0.0       | 0.0            | 0.0           |
| うち、非正規雇用   | 0.6       | 0.7            | 0.5           | 0.4       | 0.5            | 0.3           |
| うち、在宅就業    | 0.0       | 0.0            | 0.0           | 0.0       | 0.0            | 0.0           |
| 平成28年度(平均) | 1.4       | 1.7            | 1.0           | 0.6       | 0.7            | 0.5           |
| うち、正規雇用    | 0.6       | 0.8            | 0.4           | 0.1       | 0.1            | 0.1           |
| (うち、在宅雇用)  | 0.0       | 0.0            | 0.0           | 0.0       | 0.0            | 0.0           |
| うち、非正規雇用   | 0.8       | 1.0            | 0.5           | 0.4       | 0.5            | 0.4           |
| うち、在宅就業    | 0.0       | 0.0            | 0.0           | 0.0       | 0.0            | 0.0           |

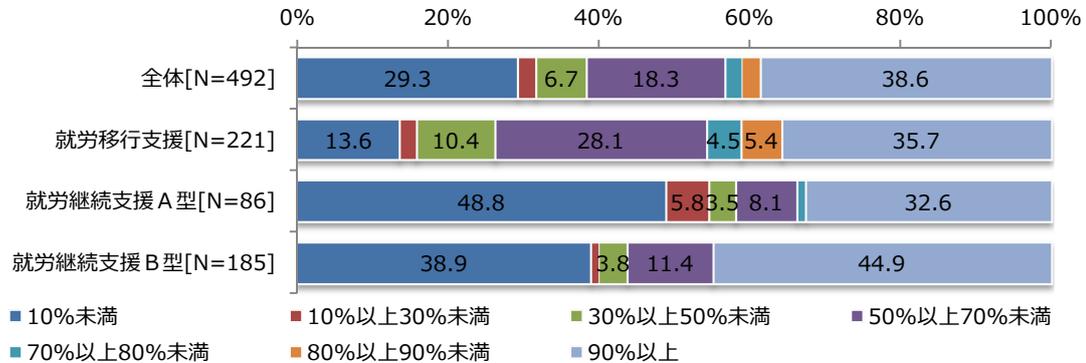
平成26年度から平成28年度の就職による退所者について、平成29年7月1日現在、同一事業所で就労が継続している人数を聞いたところ、事業所平均で平成26年度就職者0.9人、平成27年度就職者1.2人、平成28年度就職者1.7人となっている。

図表 23 平成29年7月1日現在の就労継続者数

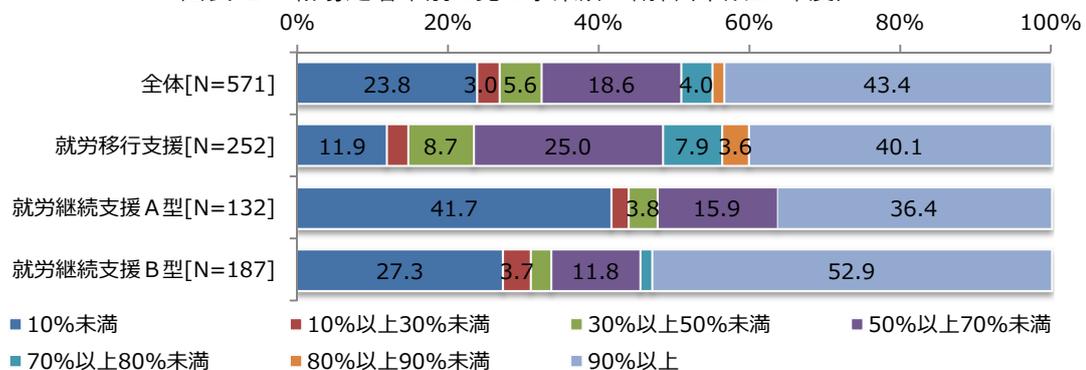
| (人)           | 全体[N=900] | 就労移行支援[N=319] | 就労継続支援A型[N=214] | 就労継続支援B型[N=367] |
|---------------|-----------|---------------|-----------------|-----------------|
| 平成26年度就職者(平均) | 0.9       | 2.0           | 0.3             | 0.4             |
| 平成27年度就職者(平均) | 1.2       | 2.5           | 0.5             | 0.5             |
| 平成28年度就職者(平均) | 1.7       | 3.3           | 1.0             | 0.6             |

平成26年度から平成28年度の就職者数に対する、同一事業所で就労が継続している人数の割合（職場定着率）を各事業所で算定し、その割合の分布を見たところ、就労移行支援では、平成28年度で約6割、平成26～28年度の3年間では約3割の事業所が、職場定着率「90%以上」となっている。一方、「10%未満」の事業所が5%程度見られる。

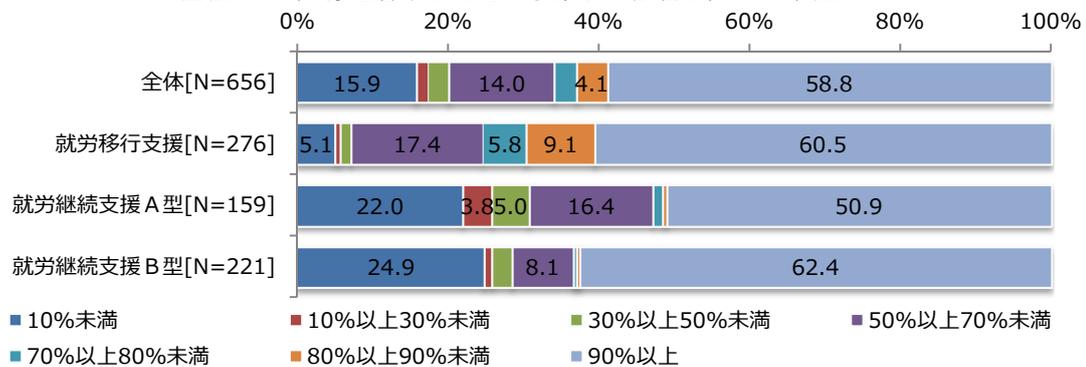
図表 24 職場定着率別で見た事業所の割合（平成26年度）



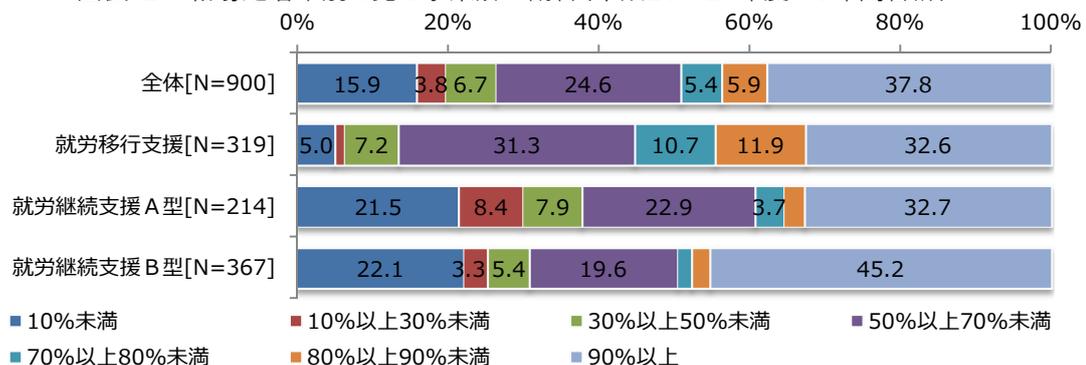
図表 25 職場定着率別で見た事業所の割合（平成27年度）



図表 26 職場定着率別で見た事業所の割合（平成28年度）



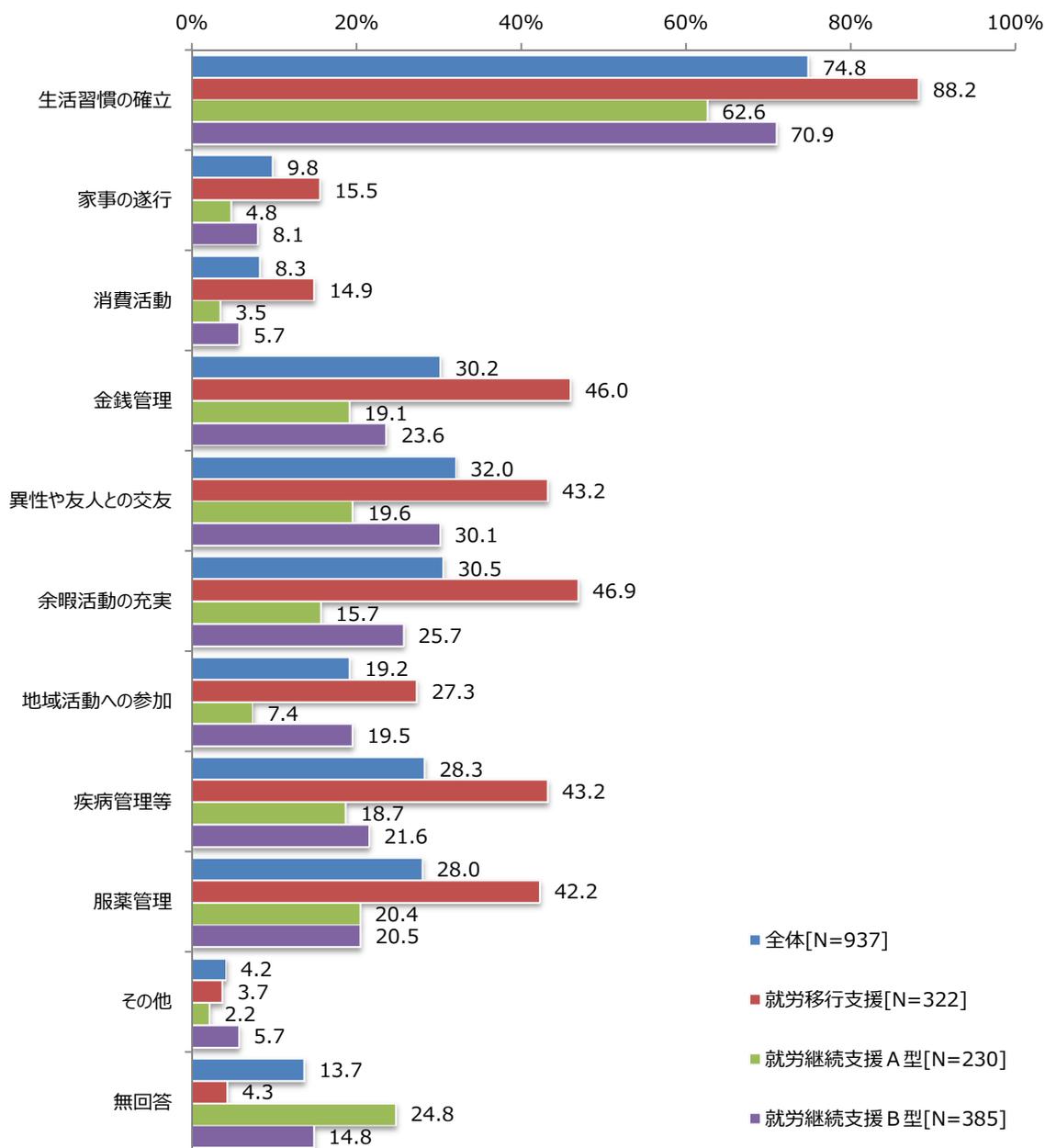
図表 27 職場定着率別で見た事業所の割合（平成26～28年度の3年間合計）



#### ④就職退所者への支援内容

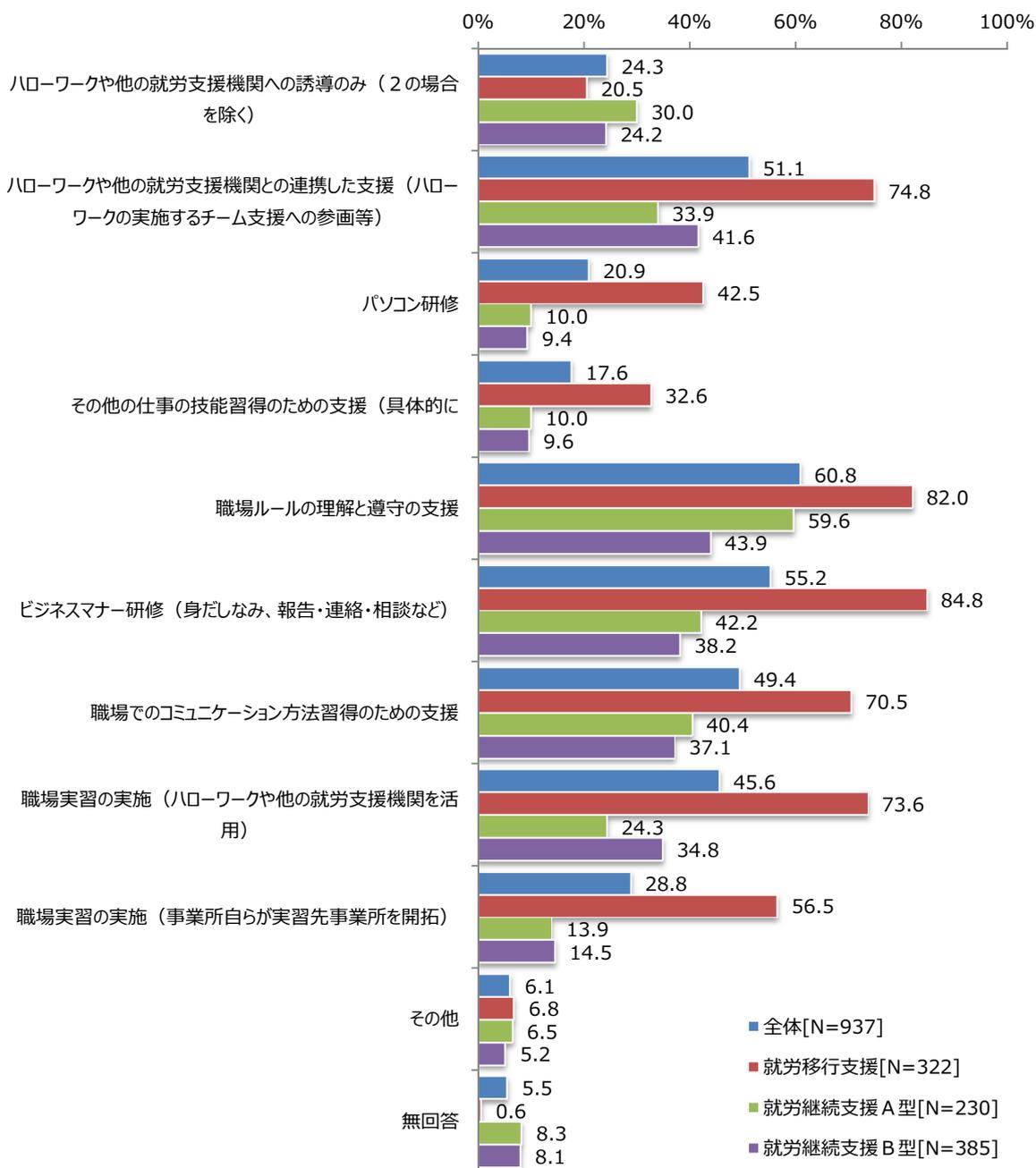
平成26年度から平成28年度において就職による退所者がいる事業所に、就職退所者に対する一般就労に向けた支援内容を聞いたところ、生活場面に関する支援としては、「生活習慣の確立」が74.8%、「異性や友人との交友」が32.0%、「余暇活動の充実」が30.5%、「金銭管理」が30.2%等となっている。

図表 28 就職退所者への支援内容(生活場面)[複数回答]



就職退所者に対する一般就労に向けた支援内容で、職場に関する支援としては、「職場ルールの理解と遵守の支援」が60.8%、「ビジネスマナー研修（身だしなみ、報告・連絡・相談など）」が55.2%、「ハローワークや他の就労支援機関との連携した支援（ハローワークの実施するチーム支援への参画等）」が51.1%、「職場でのコミュニケーション方法習得のための支援」が49.4%、「職場実習の実施（ハローワークや他の就労支援機関を活用）」が45.6%等となっている。

図表 29 就職退所者への支援内容(職場)[複数回答]



### (3) 職員の状況

#### ①在籍職員数

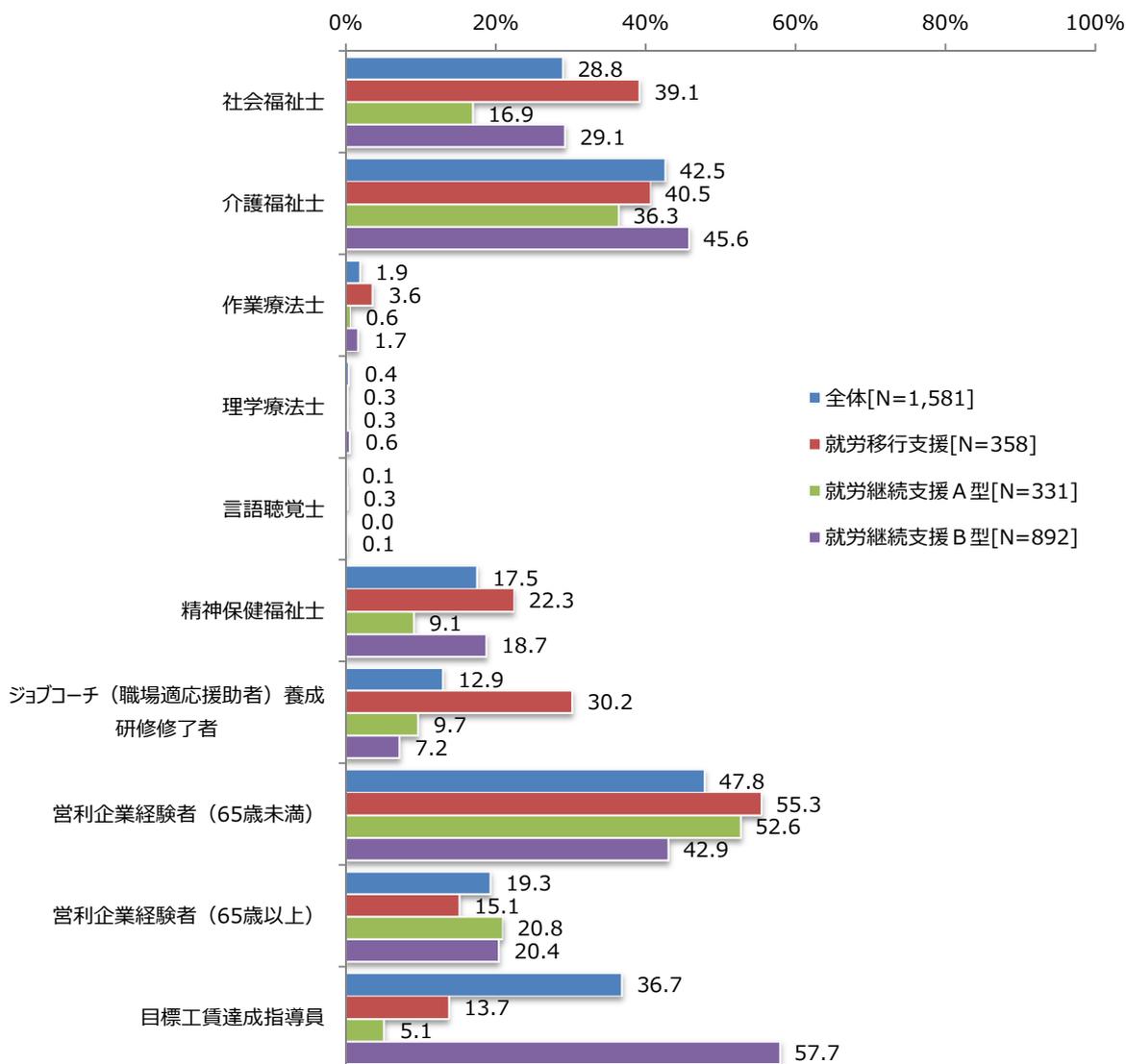
調査対象サービスにおける、平成29年6月の在籍職員数は、常勤換算で全体平均が6.9人となっている。サービス別では、就労移行支援6.3人、就労継続支援A型6.7人、就労継続支援B型7.2人となっている。

図表 30 在籍職員数

| (人)                    | 全体<br>[N=1,379] | 就労移行支援<br>[N=313] | 就労継続支援A<br>型[N=274] | 就労継続支援B<br>型[N=792] |
|------------------------|-----------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| 全職員数                   | 6.9             | 6.3               | 6.7                 | 7.2                 |
| 常勤実人数                  | 5.6             | 5.2               | 5.6                 | 5.7                 |
| 非常勤実人数                 | 2.7             | 1.9               | 2.4                 | 3.1                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 1.3             | 1.1               | 1.2                 | 1.5                 |
| 社会福祉士                  | 0.4             | 0.6               | 0.2                 | 0.4                 |
| 常勤実人数                  | 0.4             | 0.5               | 0.2                 | 0.4                 |
| 非常勤実人数                 | 0.1             | 0.1               | 0.0                 | 0.1                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 介護福祉士                  | 0.8             | 0.7               | 0.6                 | 0.9                 |
| 常勤実人数                  | 0.7             | 0.6               | 0.5                 | 0.8                 |
| 非常勤実人数                 | 0.1             | 0.1               | 0.1                 | 0.1                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.1             | 0.0               | 0.0                 | 0.1                 |
| 作業療法士                  | 0.0             | 0.1               | 0.0                 | 0.0                 |
| 常勤実人数                  | 0.0             | 0.1               | 0.0                 | 0.0                 |
| 非常勤実人数                 | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 理学療法士                  | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 常勤実人数                  | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 非常勤実人数                 | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 言語聴覚士                  | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 常勤実人数                  | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 非常勤実人数                 | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| 精神保健福祉士                | 0.3             | 0.5               | 0.1                 | 0.3                 |
| 常勤実人数                  | 0.3             | 0.4               | 0.1                 | 0.3                 |
| 非常勤実人数                 | 0.0             | 0.1               | 0.0                 | 0.0                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.0             | 0.0               | 0.0                 | 0.0                 |
| ジョブコーチ（職場適応援助者）養成研修修了者 | 0.2             | 0.5               | 0.1                 | 0.1                 |
| 常勤実人数                  | 0.2             | 0.4               | 0.1                 | 0.1                 |
| 非常勤実人数                 | 0.0             | 0.1               | 0.0                 | 0.0                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.0             | 0.1               | 0.0                 | 0.0                 |
| 営利企業経験者（65歳未満）         | 2.0             | 2.2               | 2.5                 | 1.8                 |
| 常勤実人数                  | 1.6             | 1.8               | 2.1                 | 1.4                 |
| 非常勤実人数                 | 0.8             | 0.7               | 0.8                 | 0.8                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.4             | 0.4               | 0.4                 | 0.4                 |
| 営利企業経験者（65歳以上）         | 0.3             | 0.2               | 0.4                 | 0.3                 |
| 常勤実人数                  | 0.2             | 0.1               | 0.3                 | 0.2                 |
| 非常勤実人数                 | 0.2             | 0.2               | 0.2                 | 0.3                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.1             | 0.1               | 0.1                 | 0.1                 |
| 目標工賃達成指導員              | 0.5             | 0.2               | 0.1                 | 0.7                 |
| 常勤実人数                  | 0.4             | 0.1               | 0.1                 | 0.6                 |
| 非常勤実人数                 | 0.2             | 0.1               | 0.0                 | 0.3                 |
| 非常勤の常勤換算人数             | 0.1             | 0.0               | 0.0                 | 0.1                 |

平成29年6月の在籍職員について、各事業所の職種等の配置状況を聞いたところ、配置有の割合で「営利企業経験者（65歳未満）」が47.8%、「介護福祉士」が42.5%、「目標工賃達成指導員」が36.7%、「社会福祉士」が28.8%等となっている。

図表 31 在籍職員の配置有の割合〔複数回答〕



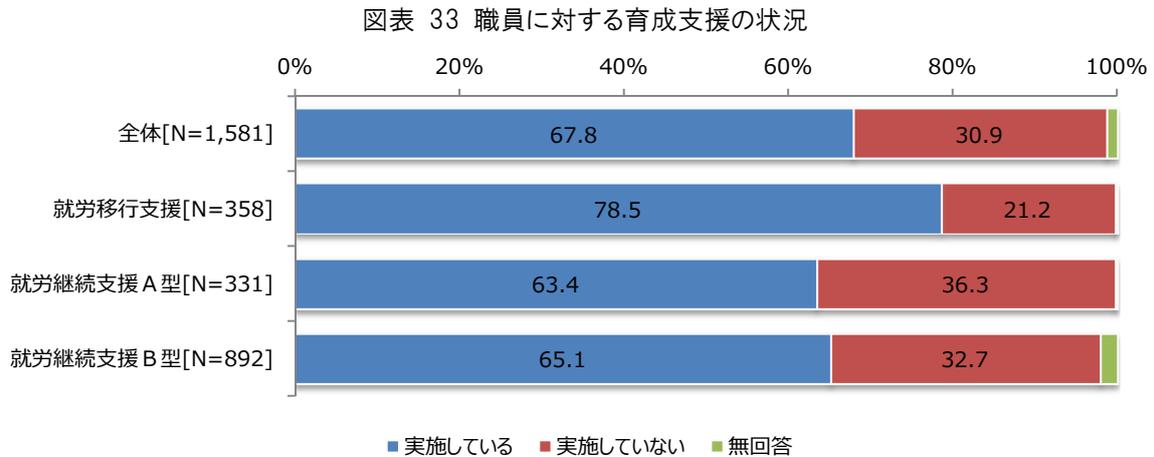
就労移行支援について、各職種の配置の有無別に、平成26年度から平成28年度の就職者数及び就労継続者数を見た場合、作業療法士の「配置あり」の事業所等で、就職者数、就労継続者数のいずれも平均人数の多い傾向が見られる。

図表 32 就労移行支援事業所における就職者数・就労継続者数(各職種の配置の有無別)

| (人)                    | 就職による退所者数(平均人数) |        |        | 平成29年7月1日現在の就労継続者数(平均人数) |             |        |        |        |
|------------------------|-----------------|--------|--------|--------------------------|-------------|--------|--------|--------|
|                        |                 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度                   |             | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 社会福祉士                  | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=185]     | 2.5    | 3.4    | 3.5                      | 配置なし[N=171] | 1.7    | 2.3    | 3.1    |
|                        | 配置あり[N=138]     | 4.0    | 4.2    | 4.7                      | 配置あり[N=133] | 2.4    | 3.0    | 3.8    |
| 介護福祉士                  | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=185]     | 3.2    | 3.7    | 4.4                      | 配置なし[N=175] | 2.0    | 2.6    | 3.6    |
|                        | 配置あり[N=138]     | 3.1    | 3.7    | 3.6                      | 配置あり[N=129] | 2.1    | 2.6    | 3.1    |
| 作業療法士                  | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=310]     | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 配置なし[N=291] | 1.9    | 2.5    | 3.2    |
|                        | 配置あり[N=13]      | 7.9    | 7.2    | 7.9                      | 配置あり[N=13]  | 4.0    | 4.7    | 7.1    |
| 理学療法士                  | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=322]     | 3.2    | 3.7    | 4.0                      | 配置なし[N=303] | 2.0    | 2.6    | 3.4    |
|                        | 配置あり[N=1]       | 0.0    | 14.0   | 9.0                      | 配置あり[N=1]   | 7.0    | 6.0    | 9.0    |
| 言語聴覚士                  | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=322]     | 3.2    | 3.7    | 4.0                      | 配置なし[N=303] | 2.0    | 2.6    | 3.4    |
|                        | 配置あり[N=1]       | 4.0    | 3.0    | 2.0                      | 配置あり[N=1]   | 2.0    | 2.0    | 1.0    |
| 精神保健福祉士                | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=245]     | 2.8    | 3.4    | 3.7                      | 配置なし[N=228] | 1.9    | 2.4    | 3.1    |
|                        | 配置あり[N=78]      | 4.4    | 4.8    | 5.0                      | 配置あり[N=76]  | 2.6    | 3.2    | 4.2    |
| ジョブコーチ(職場適応援助者)養成研修修了者 | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=217]     | 2.4    | 3.0    | 3.5                      | 配置なし[N=200] | 1.5    | 2.1    | 2.9    |
|                        | 配置あり[N=106]     | 4.8    | 5.2    | 5.2                      | 配置あり[N=104] | 3.0    | 3.7    | 4.2    |
| 営利企業経験者(65歳未満)         | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=131]     | 2.1    | 2.4    | 2.6                      | 配置なし[N=118] | 1.4    | 1.7    | 2.3    |
|                        | 配置あり[N=192]     | 3.9    | 4.7    | 5.0                      | 配置あり[N=186] | 2.4    | 3.2    | 4.1    |
| 営利企業経験者(65歳以上)         | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=271]     | 3.1    | 3.7    | 4.0                      | 配置なし[N=256] | 1.9    | 2.6    | 3.4    |
|                        | 配置あり[N=52]      | 3.7    | 4.0    | 4.0                      | 配置あり[N=48]  | 2.5    | 2.9    | 3.4    |
| 目標工賃達成指導員              | 全体[N=342]       | 3.0    | 3.6    | 3.9                      | 全体[N=319]   | 2.0    | 2.5    | 3.3    |
|                        | 配置なし[N=279]     | 3.2    | 3.8    | 4.2                      | 配置なし[N=261] | 2.1    | 2.7    | 3.5    |
|                        | 配置あり[N=44]      | 2.7    | 3.3    | 3.0                      | 配置あり[N=43]  | 1.5    | 2.2    | 2.6    |

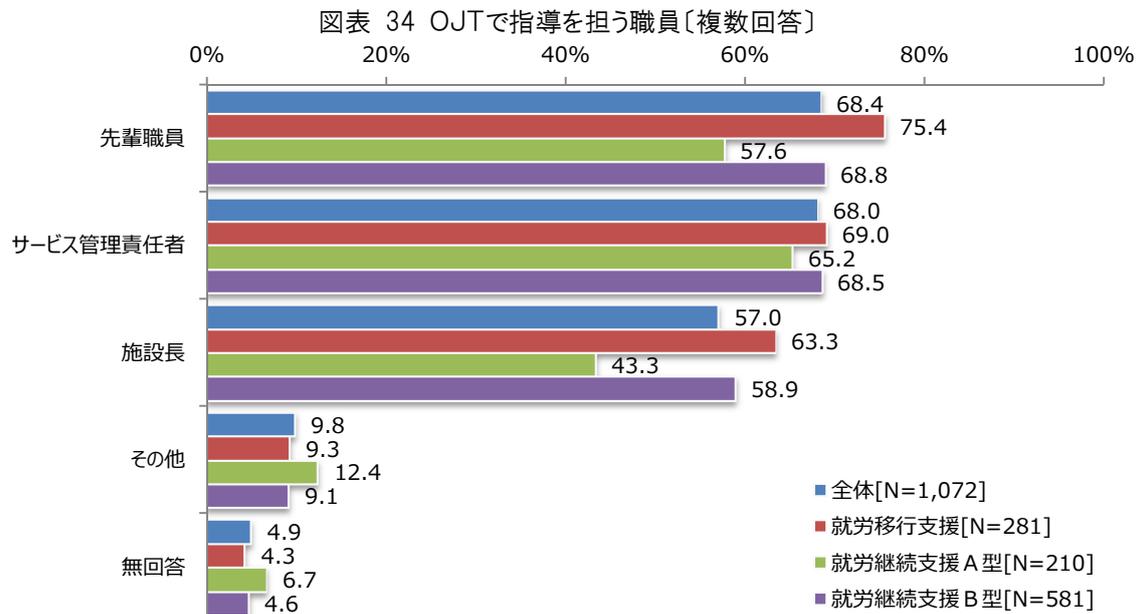
## ②職員に対する育成支援の状況

職員に対する育成支援の状況を聞いたところ、「実施している」が67.8%、「実施していない」が30.9%となっている。



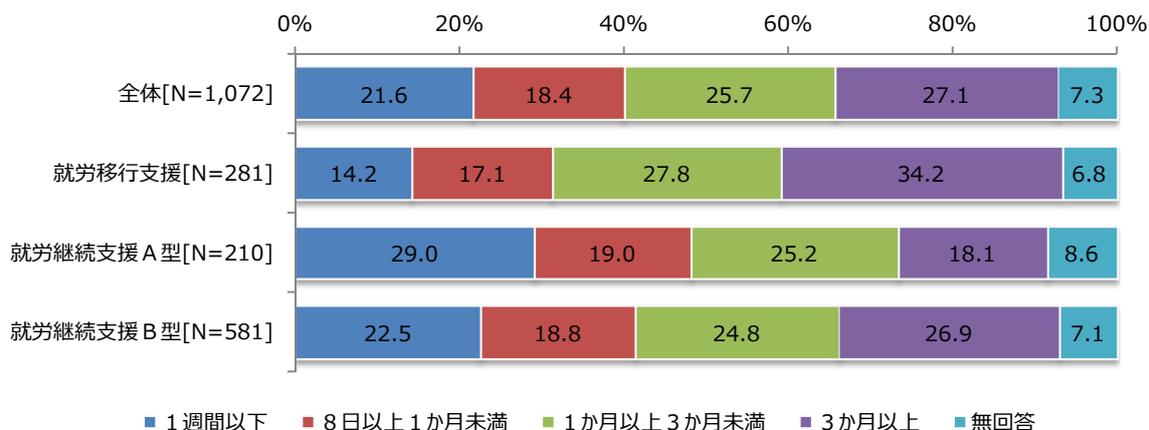
## ③育成支援の内容等

前問で育成支援を「実施している」と回答した事業所に、育成支援の内容等について聞いた。OJTで指導を担う職員については、「先輩職員」が68.4%、「サービス管理責任者」が68.0%、「施設長」が57.0%となっている。



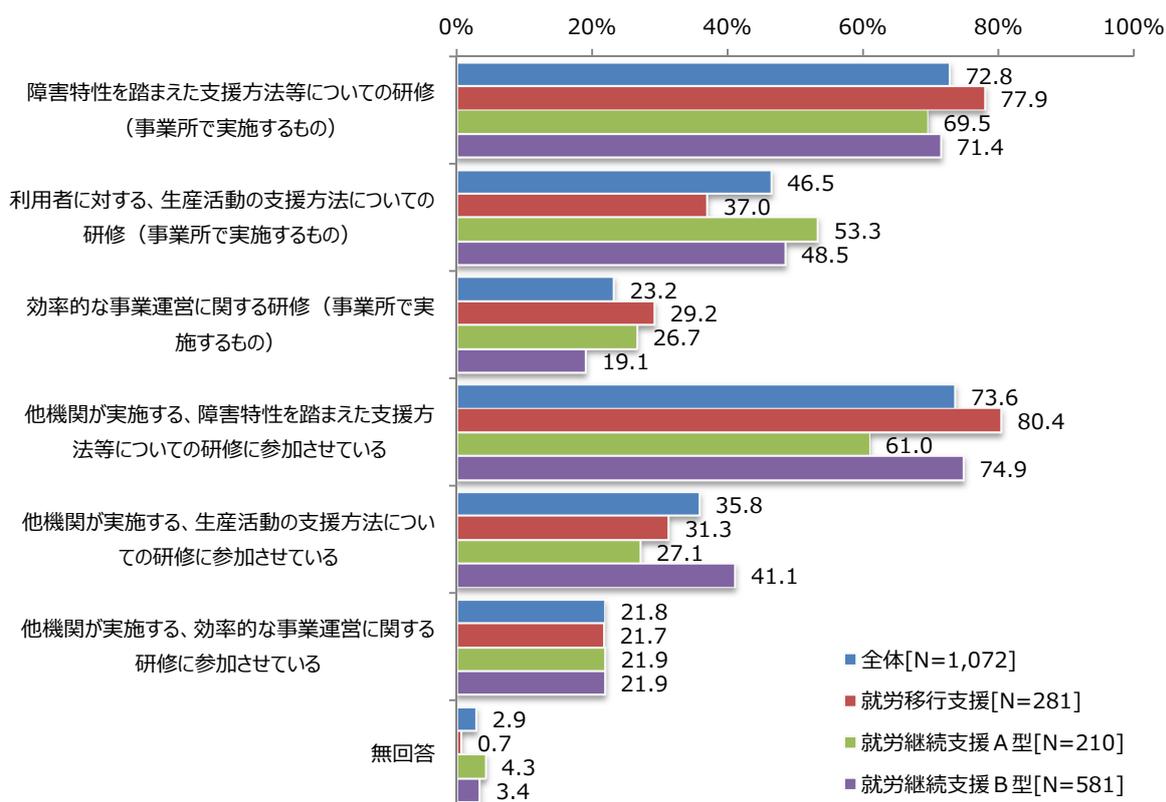
OJTを実施する平均期間については、「3か月以上」が27.1%、「1か月以上3か月未満」が25.7%、「1週間以下」が21.6%、「8日以上1か月未満」が18.4%となっている。

図表 35 OJTを実施する平均期間

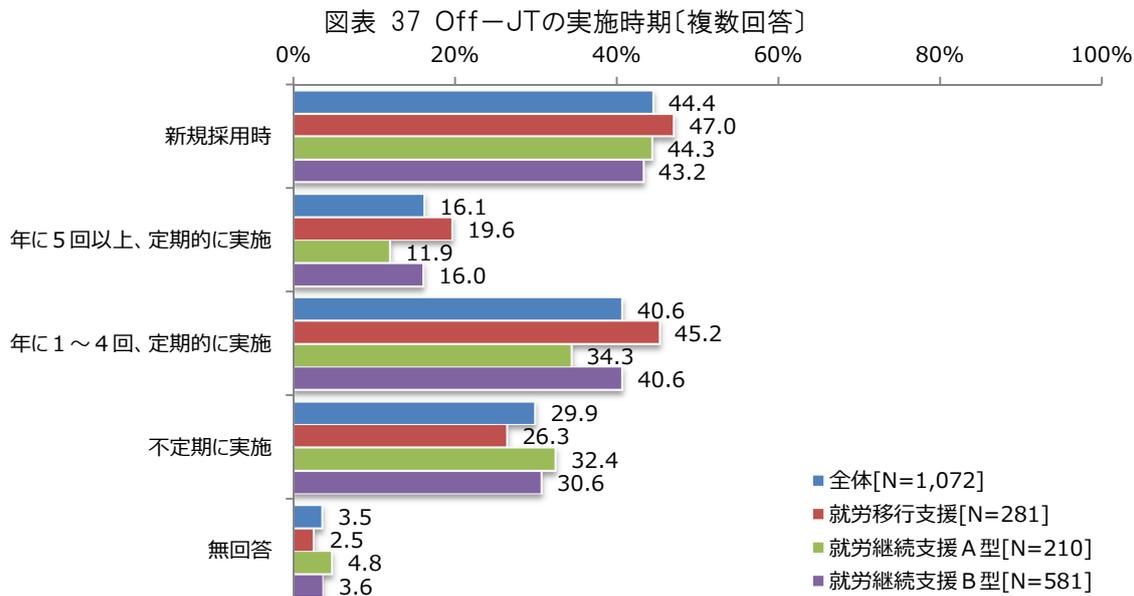


実施しているOff-JTについては、「他機関が実施する、障害特性を踏まえた支援方法等についての研修に参加させている」が73.6%、「障害特性を踏まえた支援方法等についての研修（事業所で実施するもの）」が72.8%と多くなっている。

図表 36 実施しているOff-JT〔複数回答〕



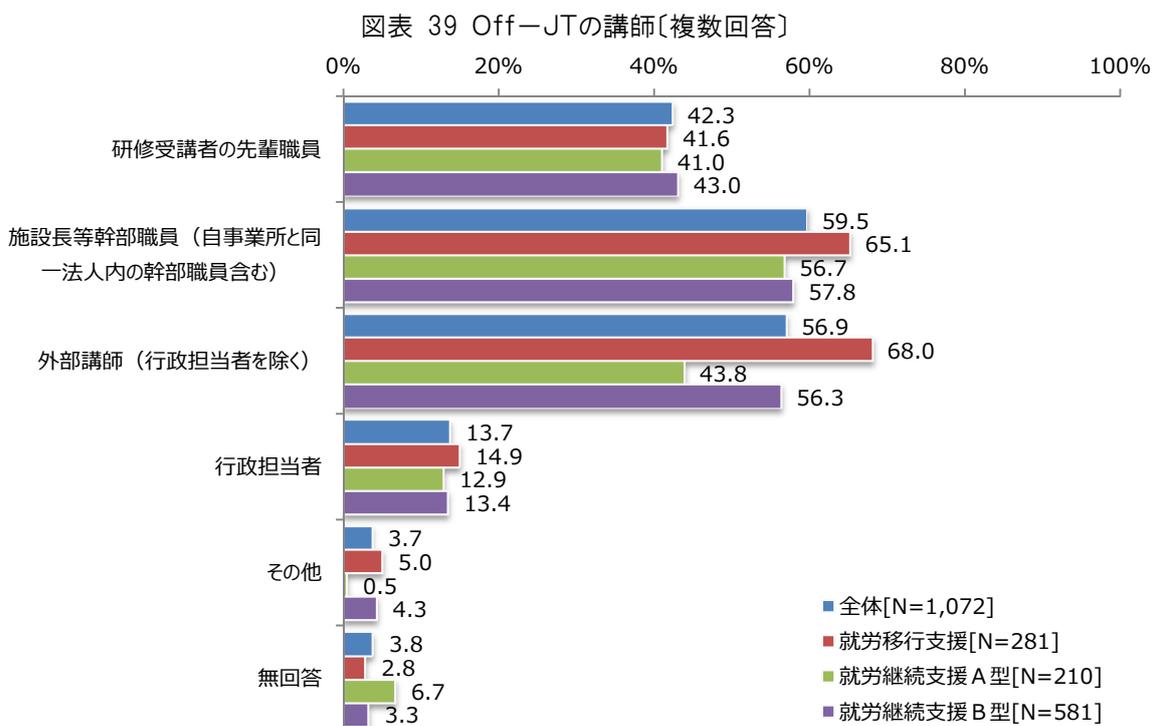
Off-JTの実施時期については、「新規採用時」が44.4%、「年に1～4回、定期的に実施」が40.6%、「不定期に実施」が29.9%、「年に5回以上、定期的に実施」が16.1%となっている。なお、「不定期に実施」と回答した事業所の、前年度の実施回数の平均は5.3回である。



図表 38 Off-JTの実施時期(「不定期に実施」の場合の前年度実施回数)

| (回)          | 全体[N=271] | 就労移行支援[N=60] | 就労継続支援 A型<br>[N=60] | 就労継続支援 B型<br>[N=151] |
|--------------|-----------|--------------|---------------------|----------------------|
| 前年度実施回数 (平均) | 5.3       | 7.3          | 3.9                 | 5.0                  |

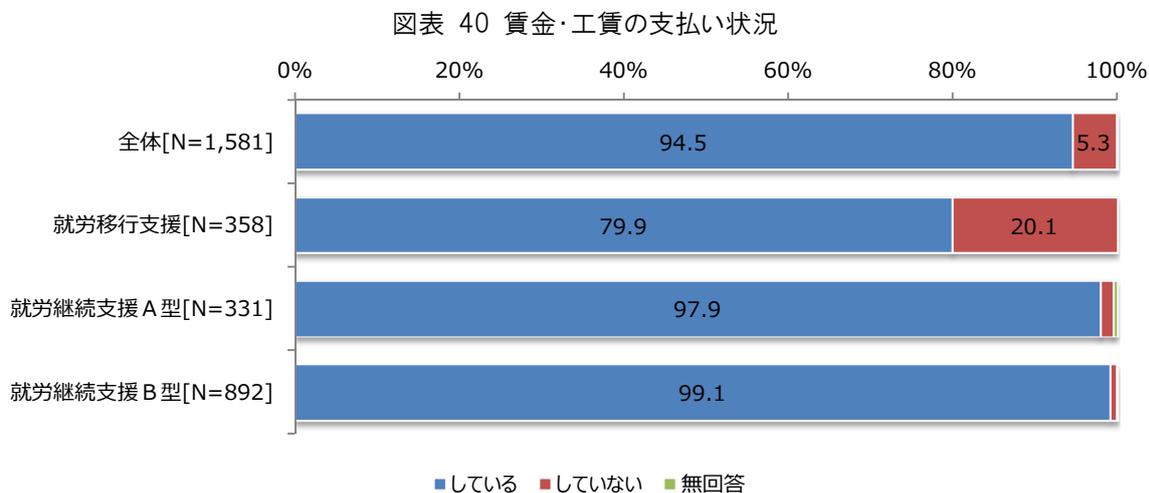
Off-JTの講師は、「施設長等幹部職員（自事業所と同一法人内の幹部職員含む）」が59.5%、「外部講師（行政担当者を除く）」が56.9%、「研修受講者の先輩職員」が42.3%、「行政担当者」が13.7%となっている。



## (4) 生産活動の状況

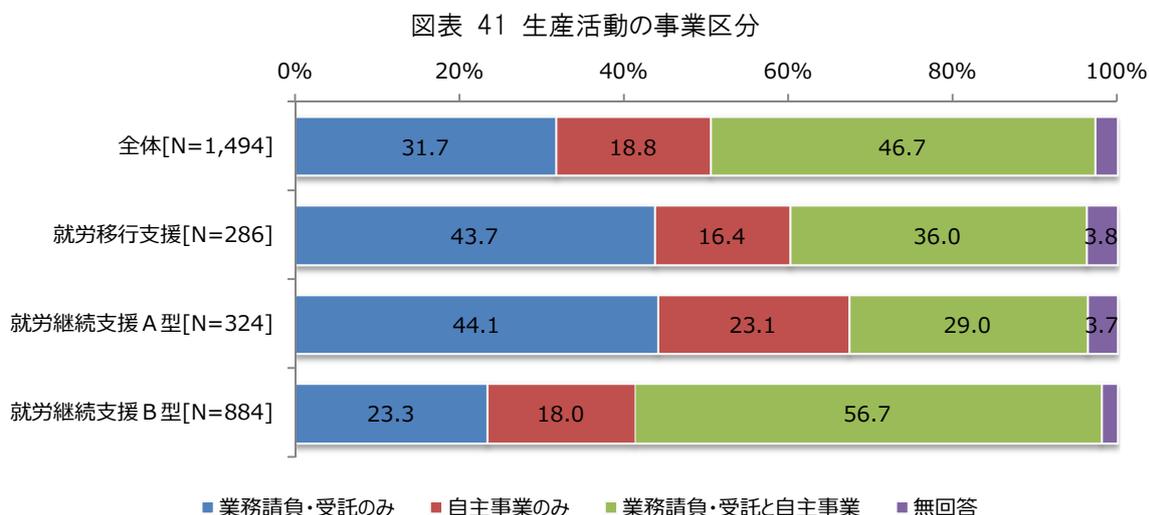
### ①賃金・工賃の支払い状況

調査対象サービスで、賃金・工賃の支払い状況を聞いたところ、全体で、「している」が94.5%、「していない」が5.3%となっている。



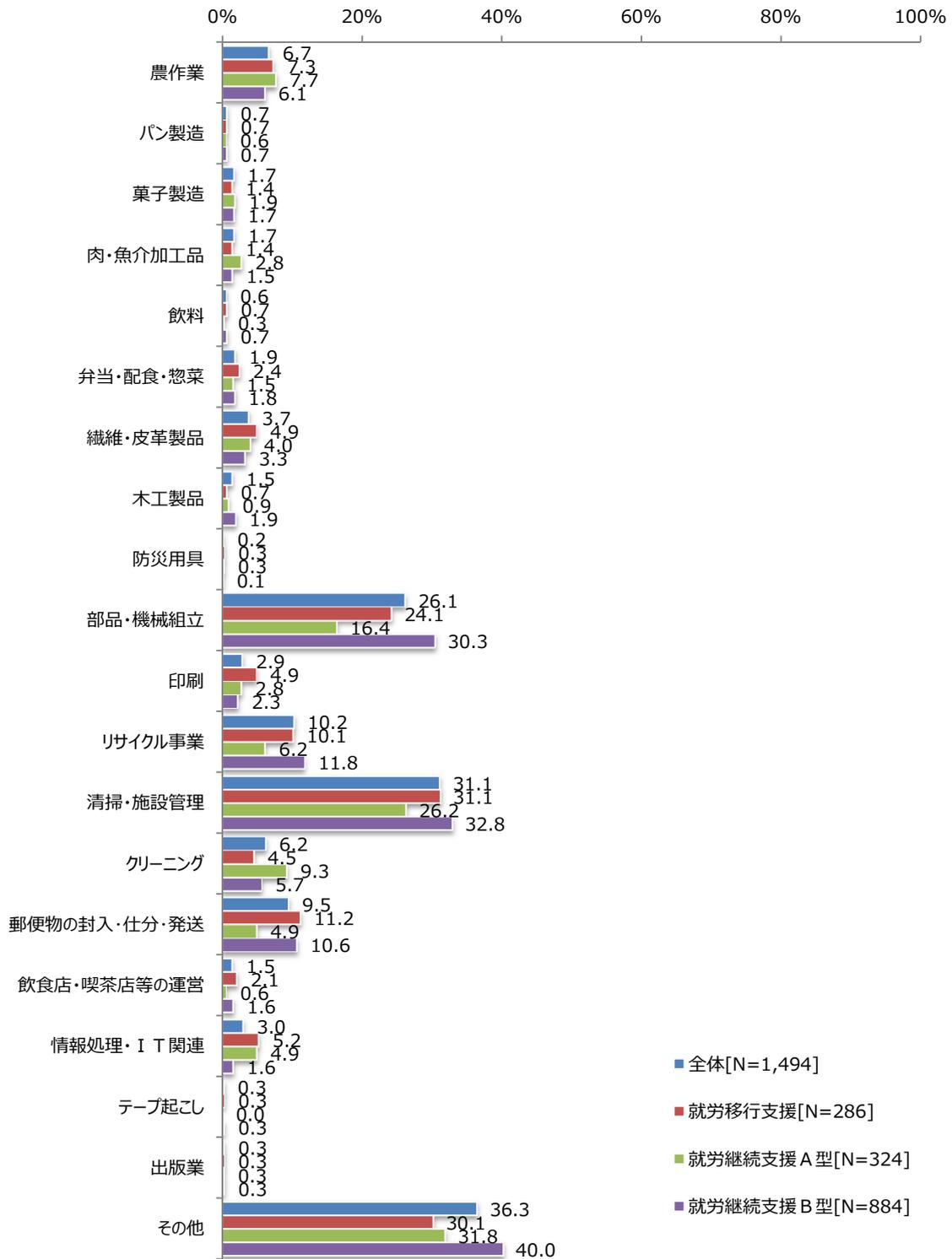
### ②生産活動の実施状況・内容

賃金・工賃の支払いを「している」と回答した事業所に、平成28年度に実施した生産活動について聞いた。「業務請負・受託」と「自主事業」の事業区分で、それぞれ生産活動の内容を聞いたが、事業区分別の実施状況は以下の通りである。全体で、「業務請負・受託と自主事業」の両方を実施している事業所が46.7%、「業務請負・受託のみ」の事業所が31.7%、「自主事業のみ」の事業所が18.8%となっている。



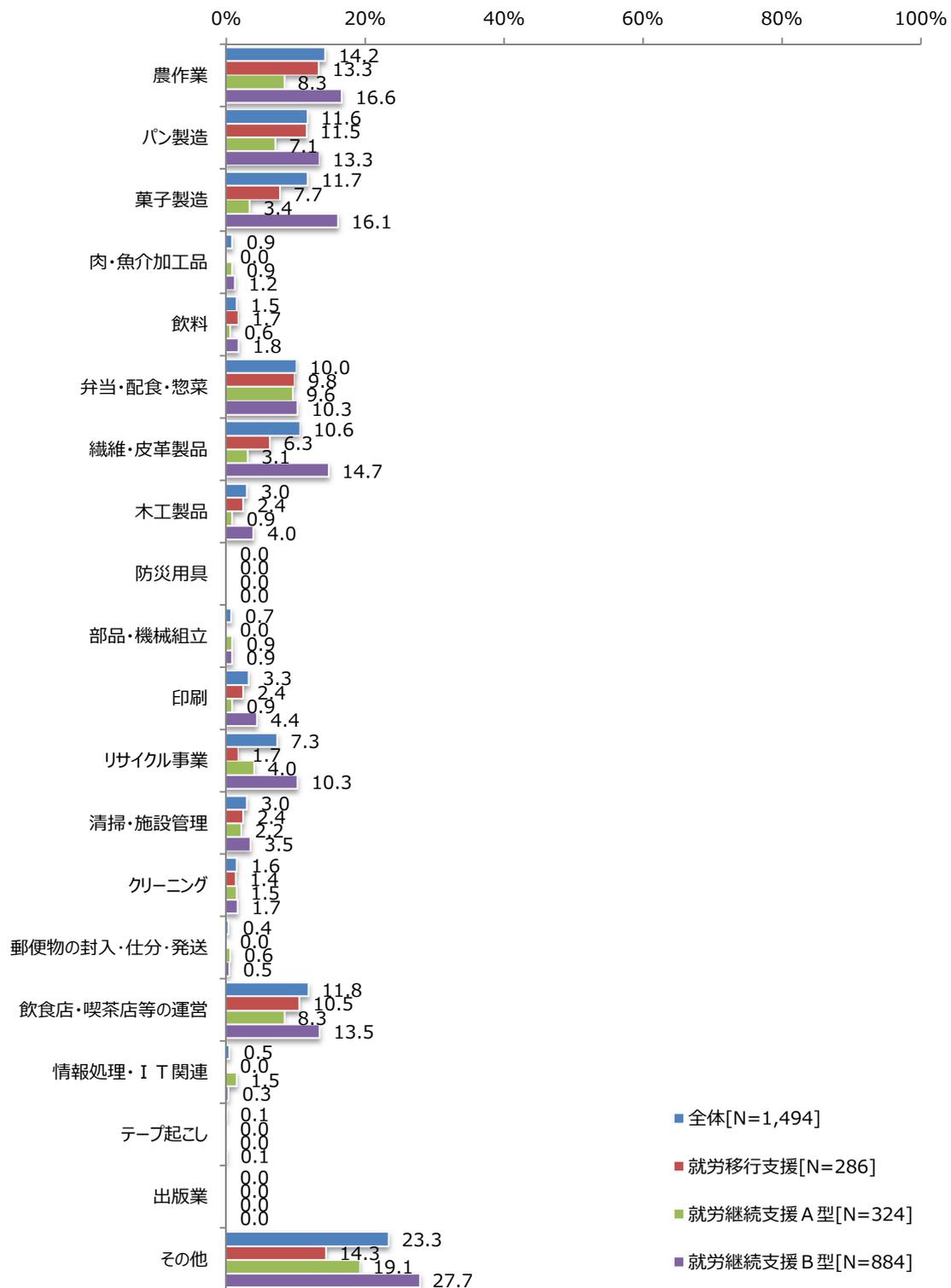
他機関からの業務請負・受託について、生産活動の内容を見ると、全体で、「清掃・施設管理」が31.1%、「部品・機械組立」が26.1%等となっている。

図表 42 生産活動の内容(他機関からの業務請負・受託)[複数回答]



自主事業について、生産活動の内容を見ると、全体で、「農作業」が14.2%、「飲食店・喫茶店等の運営」が11.8%、「菓子製造」が11.7%、「パン製造」が11.6%等となっている。

図表 43 生産活動の内容(自主事業)[複数回答]



なお、生産活動の内容について、業務請負・受託、自主事業とも、「その他」の割合が比較的高くなっているが、回答内容としては、内職や軽作業（シール貼り、袋詰め、チラシ折り、ポスティング等）の記載が多く、また、事務や介護サービス等の作業補助、雑貨等の製作・販売なども見られる。

### ③生産活動の収入・経費

生産活動の内容別に収入と経費を聞いたところ、生産活動の合計での収入・経費の事業所平均は、全体で総収入が13,240千円、総経費が6,857千円、収支差が6,383千円だった。

図表 44 生産活動の収入・経費

| (千円)    | 全体[N=1,255] | 就労移行支援<br>[N=226] | 就労継続支援A型<br>[N=272] | 就労継続支援B型<br>[N=757] |
|---------|-------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| 総収入(平均) | 13,240      | 10,125            | 16,301              | 13,070              |
| 総経費(平均) | 6,857       | 4,533             | 8,535               | 6,947               |
| 収支差(平均) | 6,383       | 5,592             | 7,766               | 6,123               |

生産活動の単位で収入・経費の平均を見ると、全体で3,433件の生産活動の回答があり、1生産活動あたりの平均は、収入が4,800千円、経費が2,474千円、収支差が2,326千円だった。

図表 45 生産活動の収入・経費(生産活動単位)

| (千円)        |                     | 収入     | 経費    | 収支差   |
|-------------|---------------------|--------|-------|-------|
| 全体[N=3,433] |                     | 4,800  | 2,474 | 2,326 |
| 請負・受託       | 農作業[N=91]           | 4,576  | 1,387 | 3,188 |
|             | パン製造[N=9]           | 3,631  | 1,909 | 1,722 |
|             | 菓子製造[N=23]          | 1,796  | 1,947 | -151  |
|             | 肉・魚介加工品[N=23]       | 1,805  | 589   | 1,217 |
|             | 飲料[N=8]             | 1,456  | 1,979 | -523  |
|             | 弁当・配食・惣菜[N=28]      | 8,106  | 7,042 | 1,064 |
|             | 繊維・皮革製品[N=49]       | 1,539  | 377   | 1,162 |
|             | 木工製品[N=21]          | 1,968  | 1,792 | 176   |
|             | 防災用具[N=3]           | 1,953  | 141   | 1,813 |
|             | 部品・機械組立[N=341]      | 3,563  | 992   | 2,571 |
|             | 印刷[N=34]            | 6,610  | 3,439 | 3,171 |
|             | リサイクル事業[N=128]      | 3,843  | 580   | 3,264 |
|             | 清掃・施設管理[N=413]      | 3,807  | 1,416 | 2,391 |
|             | クリーニング[N=76]        | 8,224  | 4,433 | 3,791 |
|             | 郵便物の封入・仕分・発送[N=117] | 2,854  | 484   | 2,370 |
|             | 飲食店・喫茶店等の運営[N=21]   | 10,776 | 3,173 | 7,603 |
|             | 情報処理・IT関連[N=38]     | 2,253  | 755   | 1,497 |
|             | テーブル起こし[N=4]        | 3,234  | 2,326 | 908   |
|             | 出版業[N=4]            | 1,310  | 98    | 1,212 |
|             | その他[N=475]          | 4,490  | 1,449 | 3,041 |
| 自主事業        | 農作業[N=191]          | 4,207  | 2,956 | 1,251 |
|             | パン製造[N=156]         | 9,820  | 7,292 | 2,527 |
|             | 菓子製造[N=154]         | 4,605  | 2,830 | 1,776 |
|             | 肉・魚介加工品[N=13]       | 7,288  | 7,678 | -390  |
|             | 飲料[N=17]            | 5,537  | 3,741 | 1,796 |
|             | 弁当・配食・惣菜[N=135]     | 10,286 | 6,805 | 3,481 |
|             | 繊維・皮革製品[N=142]      | 2,249  | 1,470 | 779   |
|             | 木工製品[N=39]          | 2,582  | 2,175 | 407   |
|             | 部品・機械組立[N=9]        | 5,143  | 1,714 | 3,429 |
|             | 印刷[N=43]            | 4,258  | 3,171 | 1,086 |
|             | リサイクル事業[N=94]       | 3,413  | 1,170 | 2,243 |
|             | 清掃・施設管理[N=42]       | 2,049  | 767   | 1,282 |
|             | クリーニング[N=20]        | 8,602  | 5,713 | 2,889 |
|             | 郵便物の封入・仕分・発送[N=6]   | 2,939  | 1,813 | 1,126 |
|             | 飲食店・喫茶店等の運営[N=154]  | 6,016  | 4,733 | 1,283 |
|             | 情報処理・IT関連[N=7]      | 841    | 293   | 548   |
|             | テーブル起こし[N=1]        | 4,166  | 0     | 4,166 |
|             | その他[N=304]          | 6,100  | 3,479 | 2,620 |

## (5) 利用者賃金・工賃の状況

### ①利用者賃金・工賃実績

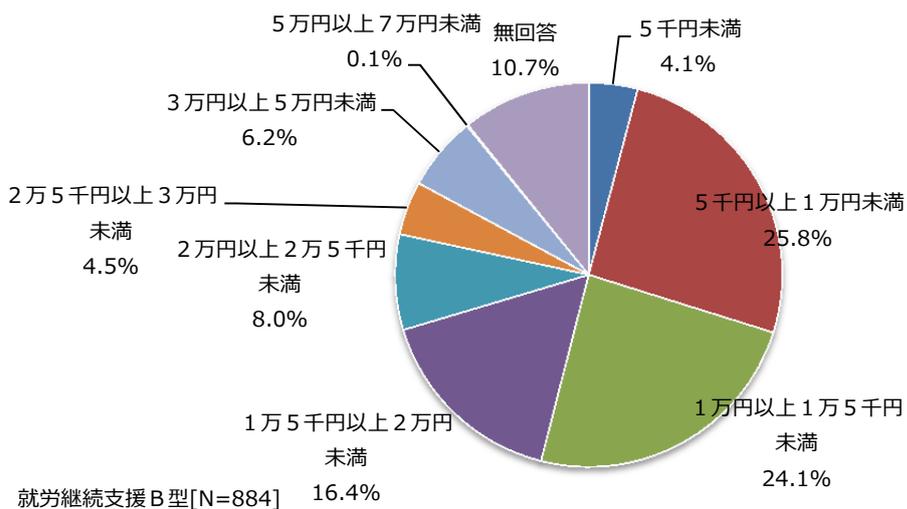
賃金・工賃の支払いをしている事業所に、平成28年度の利用者賃金・工賃の実績を聞いたところ、月額で就労移行支援の平均工賃は18,628円、就労継続支援A型の平均賃金は67,852円、就労継続支援B型の平均工賃は15,057円だった。

図表 46 利用者賃金・工賃(平成28年度実績)

|                        |     | 全体<br>[N=1,326] | 就労移行支援<br>[N=245] | 就労継続支援A<br>型[N=292] | 就労継続支援B<br>型[N=789] |
|------------------------|-----|-----------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| 賃金・工賃を支払った1年間の対象延人数(人) |     | 241             | 145               | 237                 | 272                 |
| 1年間の賃金・工賃支払総額(円)       |     | 6,587,252       | 2,683,029         | 16,165,486          | 4,254,793           |
| 1事業所の月額平均賃金・工賃(円)      | 平均値 | 27,343          | 18,628            | 67,852              | 15,057              |
|                        | 中央値 | 16,352          | 13,328            | 65,321              | 13,171              |

就労継続支援B型の平均工賃を区分で見ると、「5千円以上1万円未満」が25.8%、「1万円以上1万5千円未満」が24.1%、「1万5千円以上2万円未満」が16.4%等となっている。

図表 47 就労継続支援B型の平均工賃【区分】



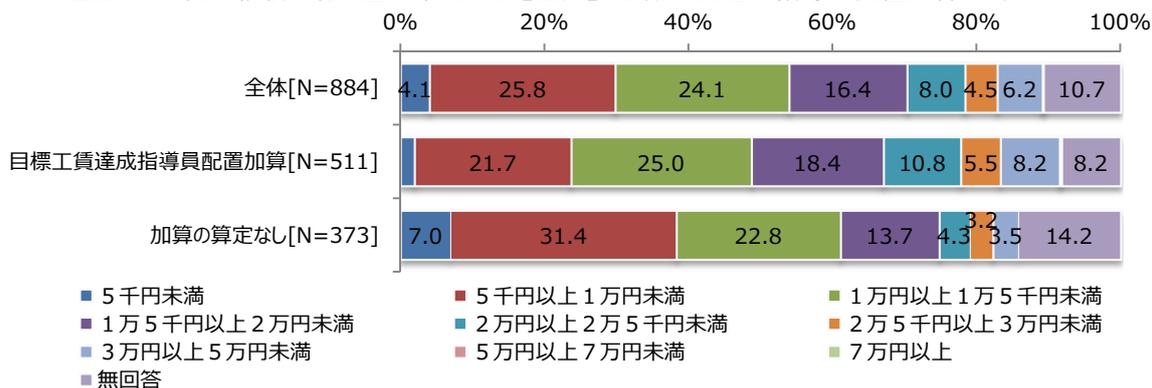
以下では、各種加算算定の有無別に、月額賃金・工賃の状況を見る。

就労継続支援B型における目標工賃達成指導員配置加算の有無別では、加算を算定している事業所は、加算を算定していない事業所に比べて、平均工賃が高い傾向にある。

図表 48 平均工賃(平成28年度実績)(就労継続支援B型・目標工賃達成指導員配置加算の有無別)

|                |     | 全体[N=789] | 目標工賃達成指導員配置加算[N=469] | 加算の算定なし[N=320] |
|----------------|-----|-----------|----------------------|----------------|
| 1事業所の月額平均工賃(円) | 平均値 | 15,057    | 16,551               | 12,867         |
|                | 中央値 | 13,171    | 14,579               | 10,657         |

図表 49 就労継続支援B型の平均工賃【区分】(目標工賃達成指導員配置加算の有無別)



重度者支援体制加算の有無別では、就労継続支援B型について、加算を算定している事業所で平均工賃がやや低い傾向が見られる。

図表 50 平均賃金・工賃(平成28年度実績)(重度者支援体制加算の有無別)

|                |     | 就労継続支援A型  |                    |                     |                |
|----------------|-----|-----------|--------------------|---------------------|----------------|
|                |     | 全体[N=292] | 重度者支援体制加算(Ⅰ)[N=2]  | 重度者支援体制加算(Ⅱ)[N=5]   | 加算の算定なし[N=285] |
| 1事業所の月額平均賃金(円) | 平均値 | 67,852    | 115,939            | 83,926              | 67,232         |
|                | 中央値 | 65,321    | 115,939            | 81,152              | 65,220         |
|                |     | 就労継続支援B型  |                    |                     |                |
|                |     | 全体[N=789] | 重度者支援体制加算(Ⅰ)[N=62] | 重度者支援体制加算(Ⅱ)[N=133] | 加算の算定なし[N=594] |
| 1事業所の月額平均工賃(円) | 平均値 | 15,057    | 13,943             | 15,102              | 15,163         |
|                | 中央値 | 13,171    | 13,545             | 13,171              | 13,032         |

施設外就労加算の有無別では、就労継続支援A型については、加算を算定している事業所で平均賃金が低い傾向が見られる。就労継続支援B型については、加算を算定している事業所は、加算を算定していない事業所に比べて平均工賃が高い傾向にある。

図表 51 平均賃金・工賃(平成28年度実績)(施設外就労加算の有無別)

|                |     | 就労継続支援A型  |                |                |
|----------------|-----|-----------|----------------|----------------|
|                |     | 全体[N=292] | 施設外就労加算[N=159] | 加算の算定なし[N=133] |
| 1事業所の月額平均賃金(円) | 平均値 | 67,852    | 64,871         | 71,414         |
|                | 中央値 | 65,321    | 62,249         | 68,227         |
|                |     | 就労継続支援B型  |                |                |
|                |     | 全体[N=789] | 施設外就労加算[N=244] | 加算の算定なし[N=545] |
| 1事業所の月額平均工賃(円) | 平均値 | 15,057    | 16,630         | 14,353         |
|                | 中央値 | 13,171    | 14,654         | 11,924         |

就労継続支援 A 型及び就労継続支援 B 型について、生産活動内容別に平均賃金・工賃を見る。業務請負・受託と自主事業で、それぞれ回答数の多い上位 5 項目について見ると、就労継続支援 A 型では、自主事業の「クリーニング」等の実施事業所で平均賃金の高い傾向が見られる。就労継続支援 B 型では、自主事業の「郵便物の封入・仕分・発送」、業務請負・受託の「清掃・施設管理」等の実施事業所で平均工賃の高い傾向が見られる。

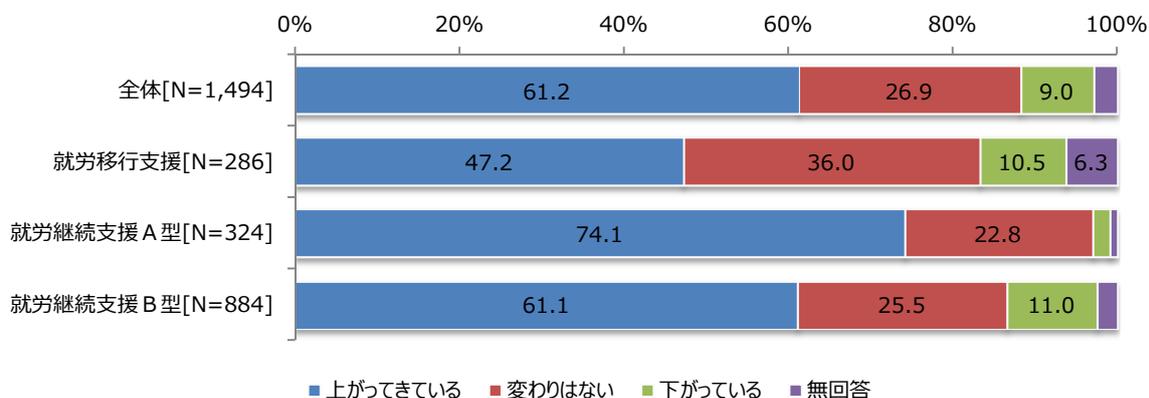
図表 52 平均賃金・工賃(平成28年度実績)(生産活動内容別)

|                  |           | 就労継続支援 A 型          |        |        |        |
|------------------|-----------|---------------------|--------|--------|--------|
|                  |           | 生産活動内容              |        | 平均値    | 中央値    |
| 1 事業所の月額平均賃金 (円) | 全体[N=292] |                     |        | 67,852 | 65,321 |
|                  | 業務請負・受託   | 清掃・施設管理[N=80]       |        | 67,233 | 66,164 |
|                  |           | 部品・機械組立[N=48]       |        | 64,766 | 62,328 |
|                  |           | クリーニング[N=24]        |        | 66,933 | 63,563 |
|                  |           | 農作業[N=23]           |        | 68,240 | 62,258 |
|                  |           | リサイクル事業[N=17]       |        | 60,395 | 57,127 |
|                  | 自主事業      | 清掃・施設管理[N=28]       |        | 64,204 | 61,632 |
|                  |           | 部品・機械組立[N=25]       |        | 66,945 | 68,905 |
|                  |           | クリーニング[N=23]        |        | 69,568 | 66,167 |
|                  |           | 農作業[N=23]           |        | 63,362 | 65,349 |
| リサイクル事業[N=13]    |           | 51,789              | 56,977 |        |        |
|                  |           | 就労継続支援 B 型          |        |        |        |
|                  |           | 生産活動内容              |        | 平均値    | 中央値    |
| 1 事業所の月額平均工賃 (円) | 全体[N=789] |                     |        | 15,057 | 13,171 |
|                  | 業務請負・受託   | 清掃・施設管理[N=266]      |        | 16,037 | 14,769 |
|                  |           | 部品・機械組立[N=247]      |        | 14,040 | 12,193 |
|                  |           | リサイクル事業[N=92]       |        | 15,448 | 12,947 |
|                  |           | 郵便物の封入・仕分・発送[N=82]  |        | 14,105 | 13,477 |
|                  |           | 農作業[N=49]           |        | 14,668 | 13,366 |
|                  | 自主事業      | 清掃・施設管理[N=138]      |        | 15,282 | 13,631 |
|                  |           | 部品・機械組立[N=127]      |        | 15,243 | 14,018 |
|                  |           | リサイクル事業[N=122]      |        | 12,566 | 10,574 |
|                  |           | 郵便物の封入・仕分・発送[N=106] |        | 16,093 | 14,649 |
| 農作業[N=104]       |           | 15,574              | 14,047 |        |        |

## ②利用者賃金・工賃の傾向

賃金・工賃の傾向について聞いたところ、全体で「上がってきている」が61.2%、「変わりはない」が26.9%となっている。就労継続支援 A 型で「上がってきている」という事業所が多くなっている。

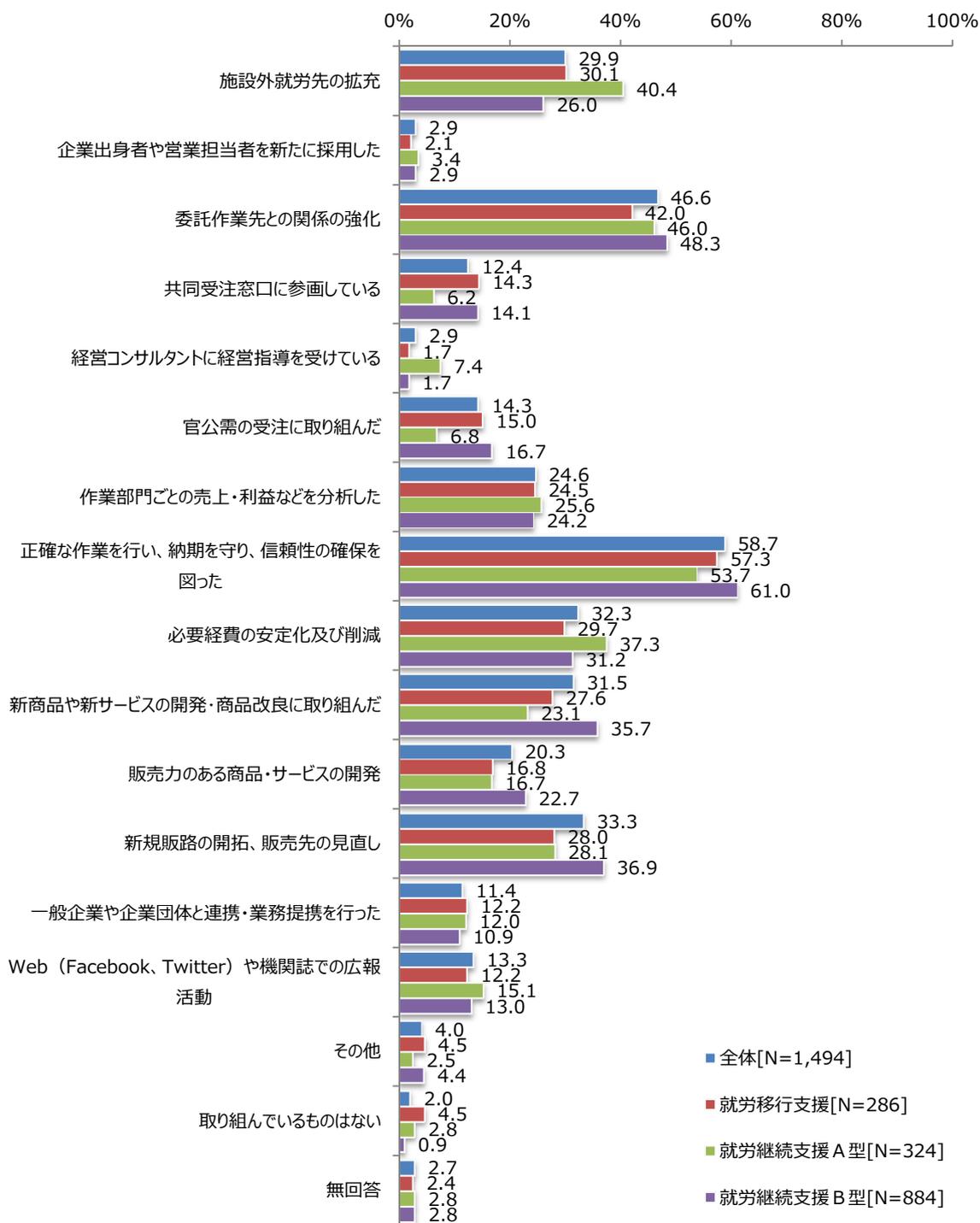
図表 53 利用者賃金・工賃の傾向



### ③利用者賃金・工賃向上に向けた取り組み

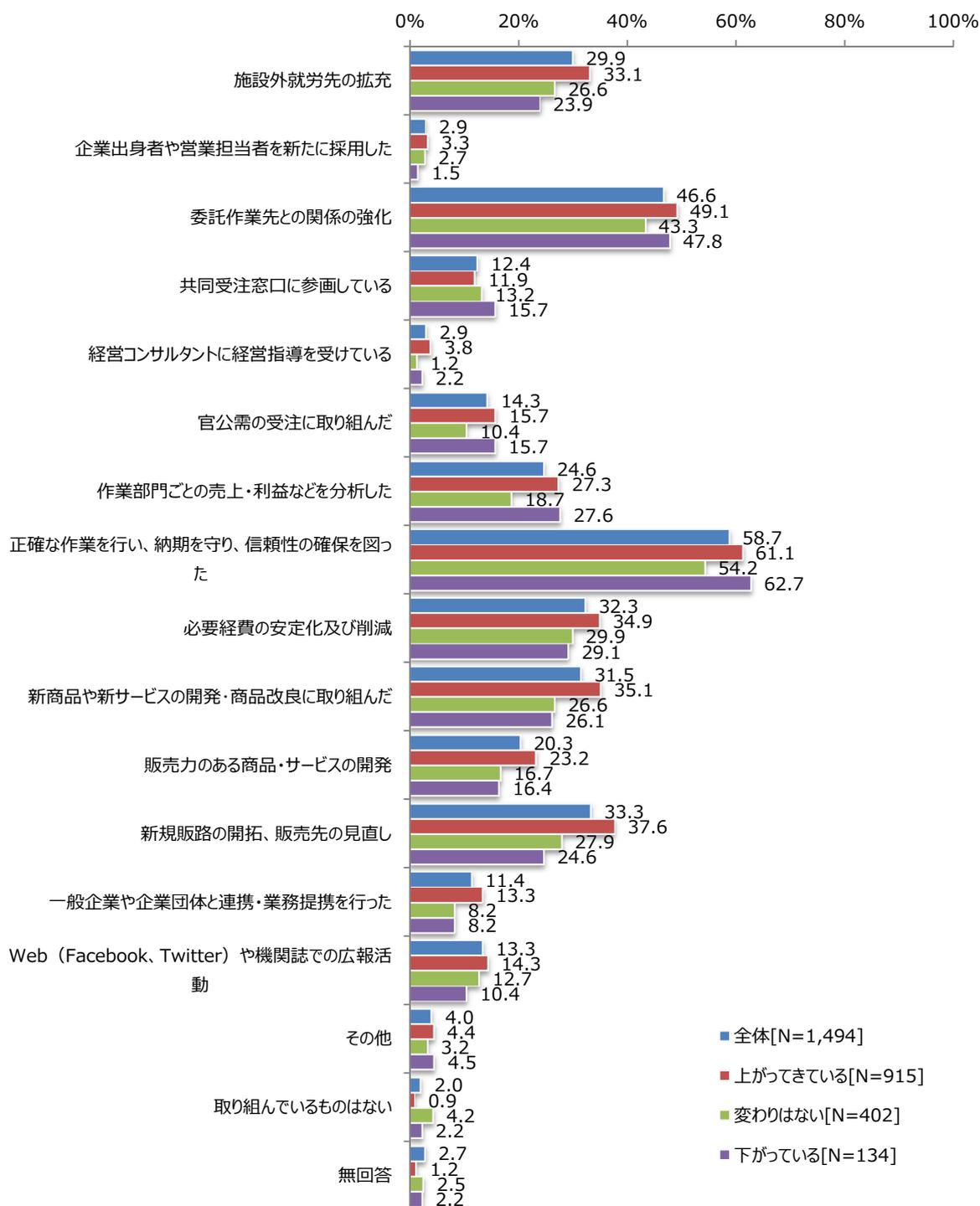
事業所独自の賃金・工賃向上に向けた取り組みについて聞いたところ、全体では、「正確な作業を行い、納期を守り、信頼性の確保を図った」が58.7%と多くなっており、次いで、「委託作業先との関係の強化」が46.6%となっている。

図表 54 賃金・工賃向上に向けた取り組み〔複数回答〕



事業所独自の賃金・工賃向上に向けた取り組みについて、賃金・工賃の傾向別で見ると、賃金・工賃が「上がってきている」という事業所と、「変わりはない」「下がってきている」という事業所を比べて、特に、「新規販路の開拓、販売先の見直し」や「新商品や新サービスの開発・商品改良に取り組んだ」等で回答割合の差が大きくなっており、賃金・工賃が「上がってきている」事業所では、これらの取組をしているところの多い傾向がうかがえる。

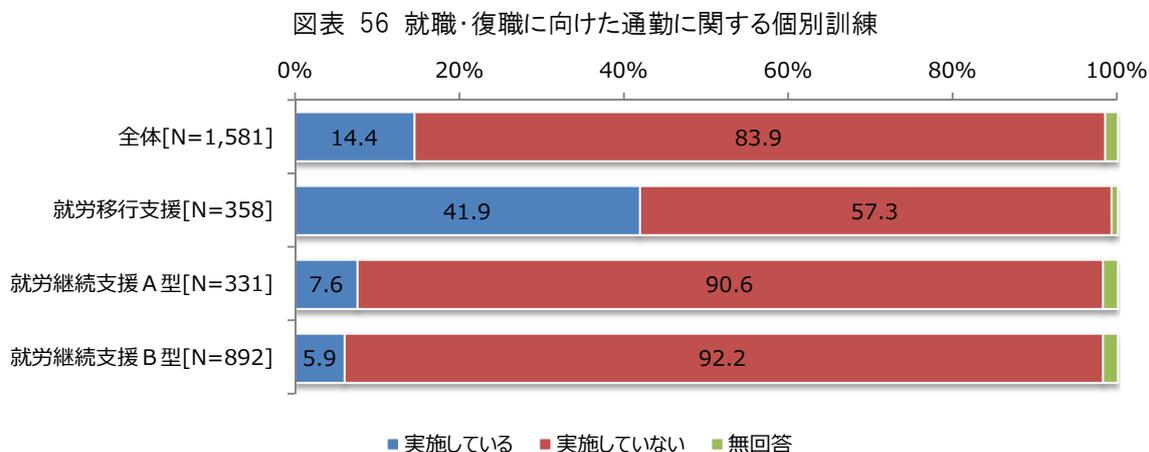
図表 55 賃金・工賃向上に向けた取り組み〔複数回答〕(賃金・工賃の傾向別)



## (6) 通勤に関する訓練の状況

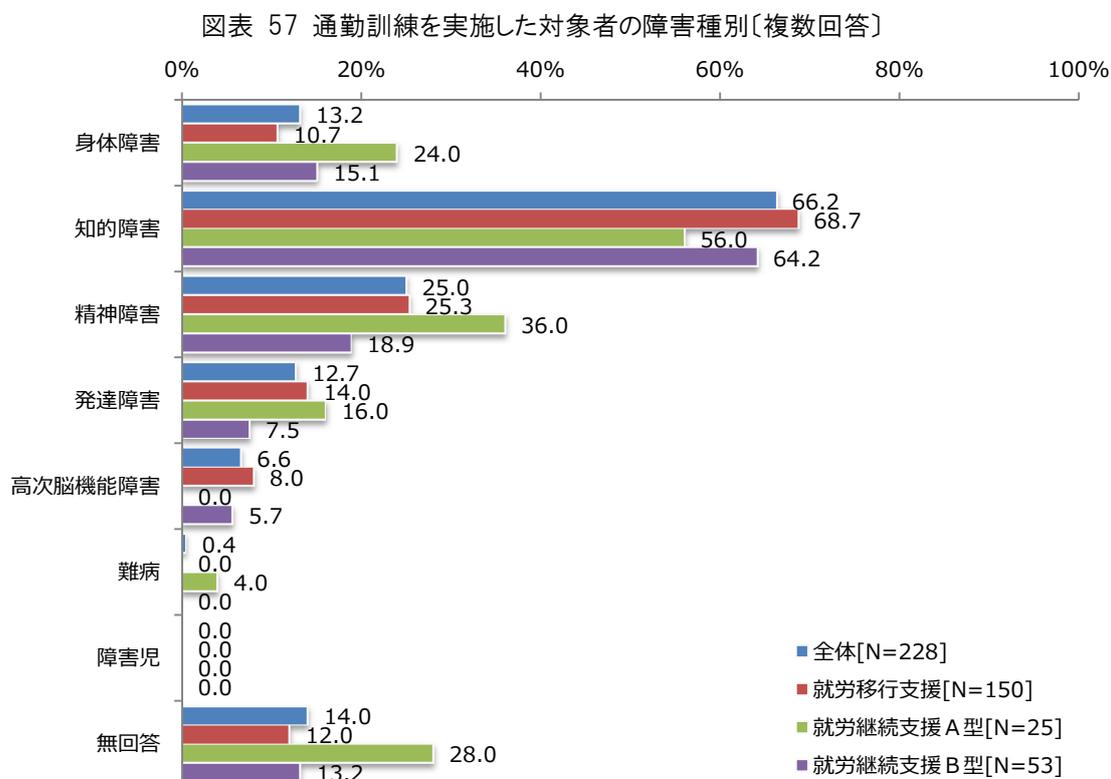
### ①通勤に関する訓練の実施状況

就職・復職に向けた通勤に関する個別訓練の実施状況を聞いたところ、「実施していない」が83.9%、「実施している」が14.4%となっている。



### ②通勤訓練の内容

通勤に関する訓練を「実施している」と回答した事業所に、平成28年度中の実施内容を聞いたところ、訓練を実施した対象者の障害種別は、「知的障害」が66.2%、「精神障害」が25.0%等となっている。



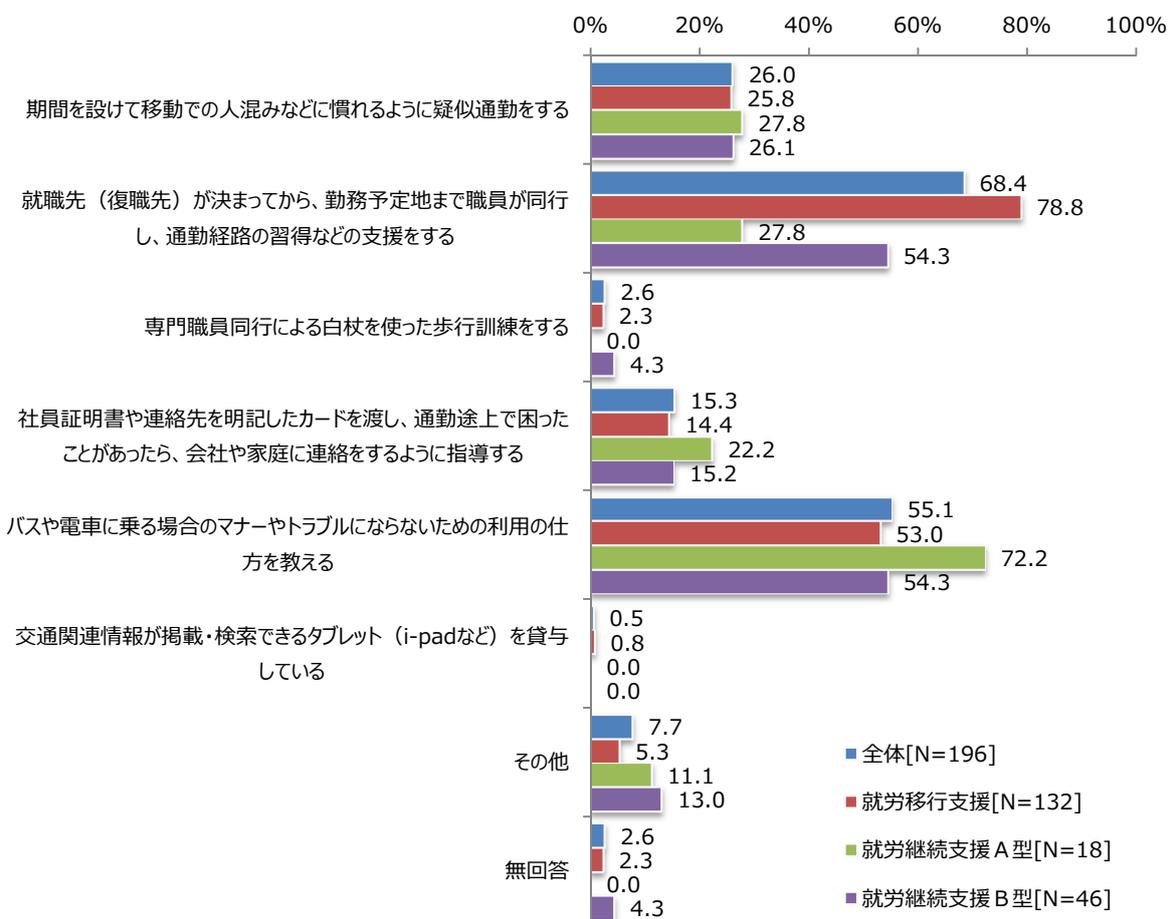
通勤訓練を実施した対象者の人数は、実施事業所の平均で3.7人、うち、知的障害が2.4人、精神障害が0.7人等となっている。

図表 58 対象とした人数(実人数)

| (人)       | 全体[N=196] | 就労移行支援<br>[N=132] | 就労継続支援 A 型<br>[N=18] | 就労継続支援 B 型<br>[N=46] |
|-----------|-----------|-------------------|----------------------|----------------------|
| 人数合計 (平均) | 3.7       | 3.3               | 6.1                  | 3.7                  |
| 身体障害      | 0.2       | 0.1               | 0.4                  | 0.3                  |
| 知的障害      | 2.4       | 2.2               | 3.2                  | 2.6                  |
| 精神障害      | 0.7       | 0.6               | 1.9                  | 0.7                  |
| 発達障害      | 0.3       | 0.3               | 0.6                  | 0.1                  |
| 高次脳機能障害   | 0.1       | 0.1               | 0.0                  | 0.1                  |
| 難病        | 0.0       | 0.0               | 0.1                  | 0.0                  |
| 障害児       | 0.0       | 0.0               | 0.0                  | 0.0                  |

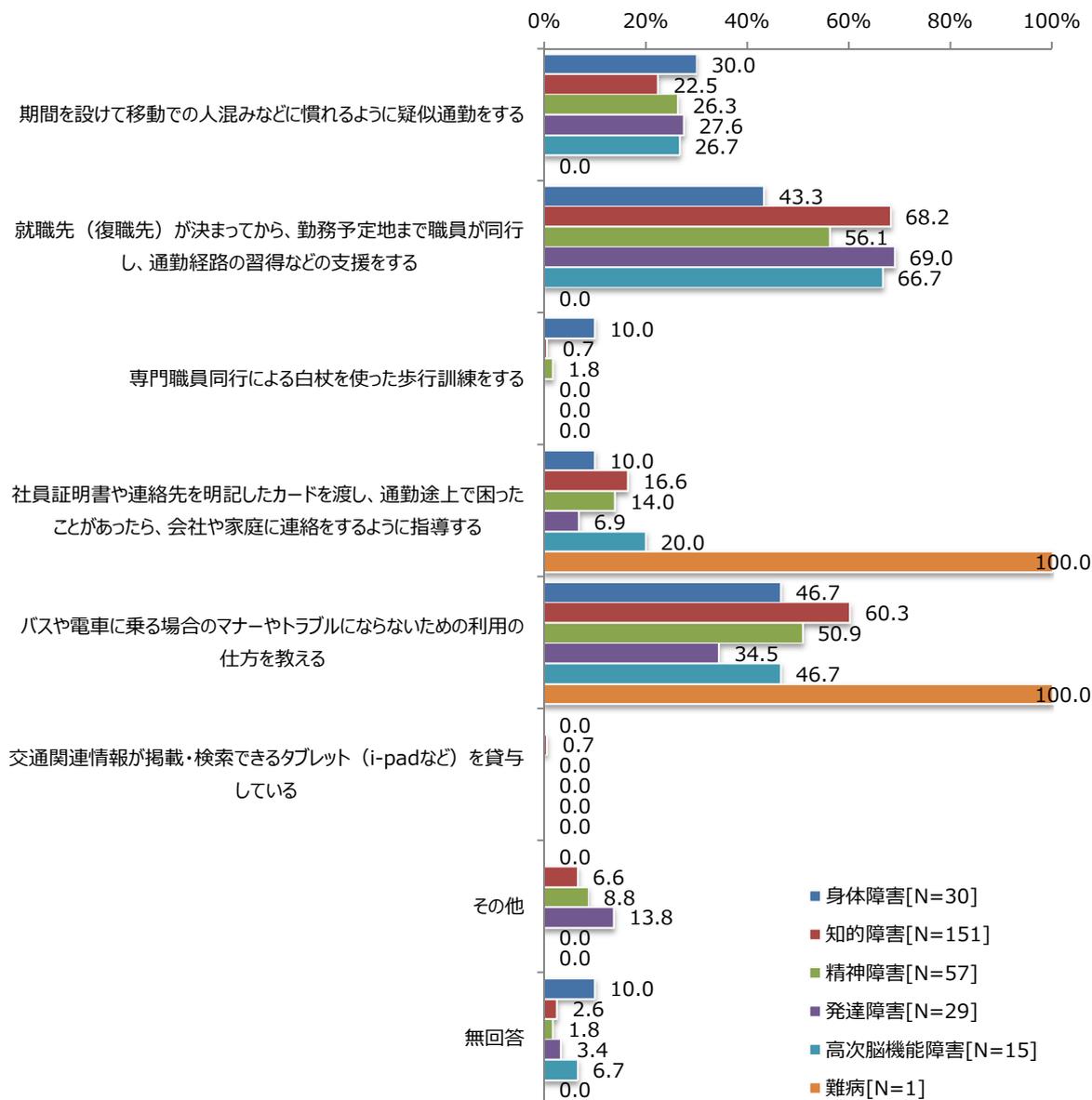
通勤訓練の内容については、障害種別に関わらず全体で見た場合は、「就職先（復職先）が決まってから、勤務予定地まで職員が同行し、通勤経路の習得などの支援をする」が68.4%、「バスや電車に乗る場合のマナーやトラブルにならないための利用の仕方を教える」が55.1%と多くなっている。

図表 59 通勤訓練の内容(全体)[複数回答]

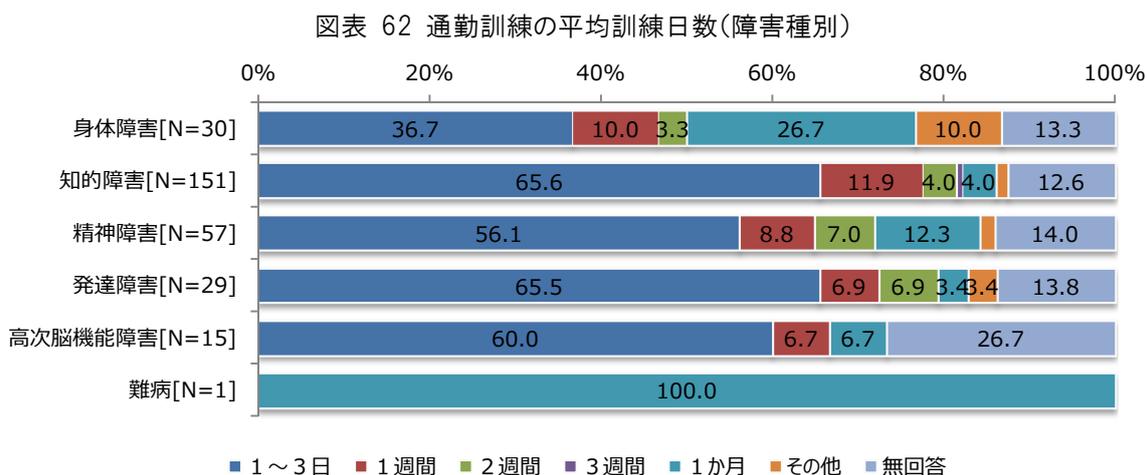
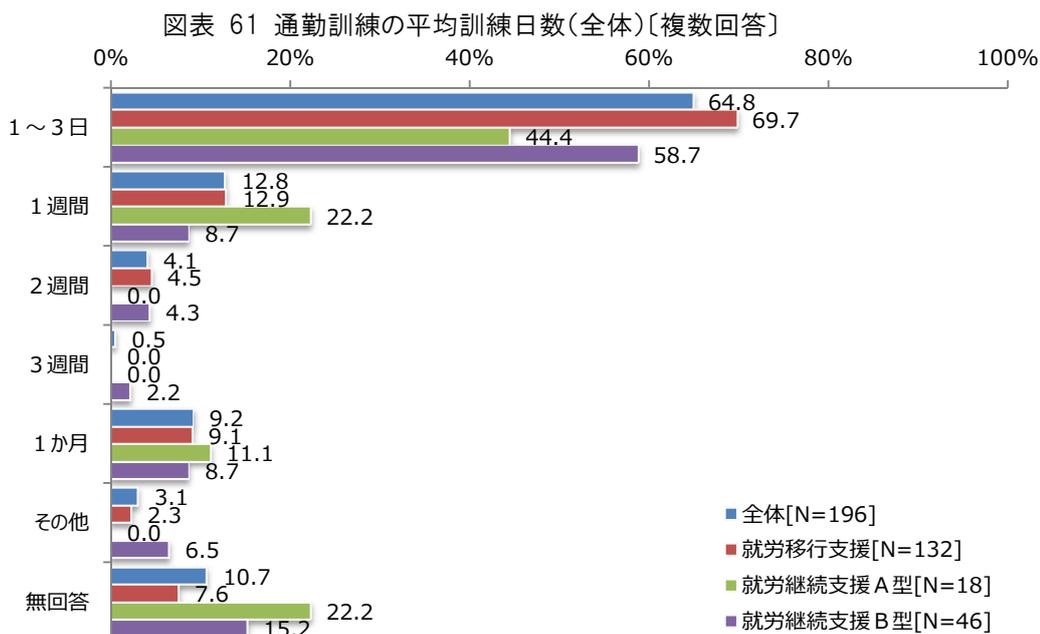


障害種別の通勤訓練の内容については、身体障害では「バスや電車に乗る場合のマナーやトラブルにならないための利用の仕方を教える」、知的障害と精神障害では「就職先（復職先）が決まってから、勤務予定地まで職員が同行し、通勤経路の習得などの支援をする」が多くなっている。

図表 60 通勤訓練の内容(障害種別)[複数回答]



通勤訓練の平均訓練日数については、障害種別に関わらず全体で見た場合は、「1～3日」が64.8%と多くなっている。障害種別の通勤訓練の平均訓練日数も、いずれも「1～3日」が多い。



一人で通勤できるようになるまでに要する期間は、最短の平均が2.7日、最長の平均が5.6日となっている。

図表 63 一人で通勤できるようになるまでに要する期間

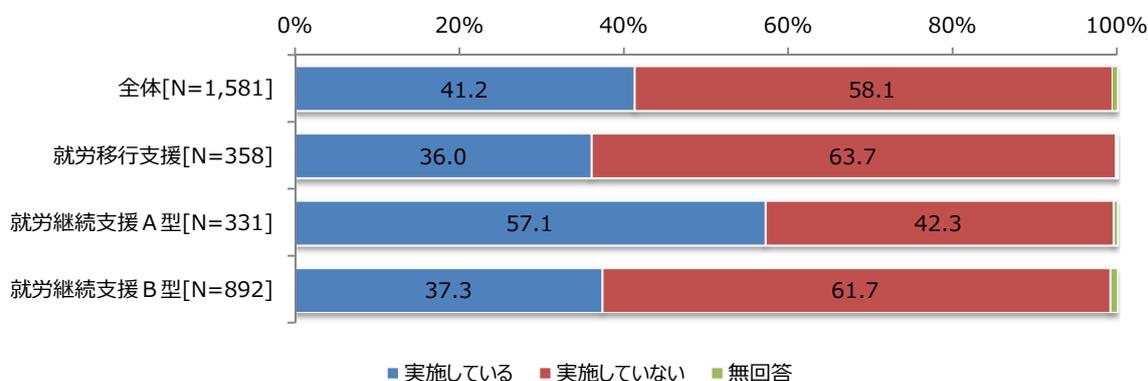
| (日)     | 全体[N=154] | 就労移行支援[N=105] | 就労継続支援A型[N=13] | 就労継続支援B型[N=36] |
|---------|-----------|---------------|----------------|----------------|
| 最短(平均)  | 2.7       | 2.8           | 2.1            | 2.7            |
| 身体障害    | 5.3       | 5.5           | 1.5            | 8.3            |
| 知的障害    | 2.2       | 2.1           | 2.6            | 2.3            |
| 精神障害    | 2.6       | 3.2           | 1.4            | 1.1            |
| 発達障害    | 4.6       | 4.8           | 1.0            | 5.0            |
| 高次脳機能障害 | 1.7       | 1.8           | 0.0            | 1.3            |
| 難病      | 1.0       | 0.0           | 1.0            | 0.0            |
| 最長(平均)  | 5.6       | 5.0           | 13.4           | 4.5            |
| 身体障害    | 8.3       | 8.0           | 9.0            | 8.3            |
| 知的障害    | 5.0       | 4.0           | 14.4           | 3.8            |
| 精神障害    | 4.6       | 4.7           | 7.1            | 1.7            |
| 発達障害    | 5.4       | 5.3           | 1.0            | 8.5            |
| 高次脳機能障害 | 2.6       | 2.0           | 0.0            | 4.3            |
| 難病      | 1.0       | 0.0           | 1.0            | 0.0            |

## (7) 施設外就労に関する状況

### ①施設外就労の実施状況

平成28年度の施設外就労の実施状況を聞いたところ、「実施している」が41.2%、「実施していない」が58.1%となっている。サービス別では就労継続支援A型で実施が多くなっている。

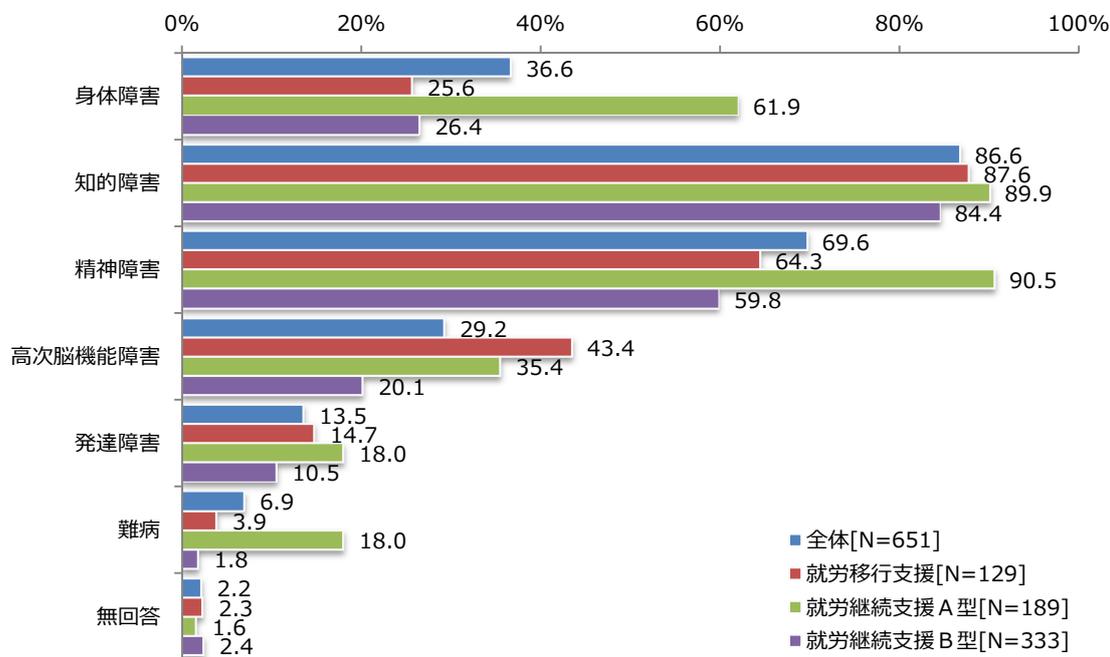
図表 64 平成28年度の施設外就労の実施



### ②施設外就労の内容

施設外就労を「実施している」と回答した事業所に、施設外就労をした利用者の障害種別を聞いたところ、全体で「知的障害」が86.6%、「精神障害」が69.6%、「身体障害」が36.6%等となっている。実施事業所における施設外就労をした利用者の平均人数は11.2人となっている。

図表 65 施設外就労の対象障害種別〔複数回答〕

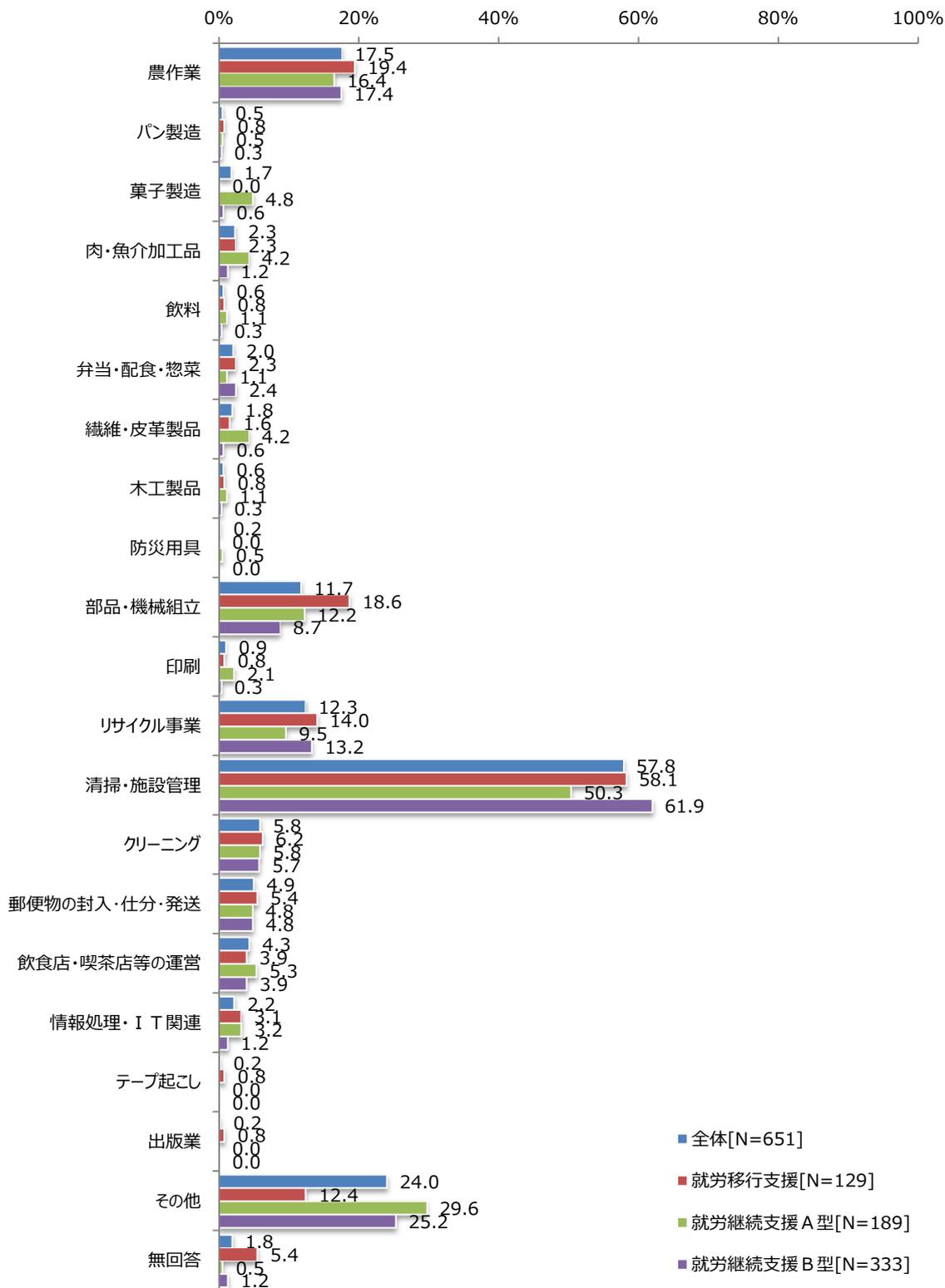


図表 66 施設外就労の対象人数(実人数)

| (人)     | 全体[N=518] | 就労移行支援[N=95] | 就労継続支援A型<br>[N=144] | 就労継続支援B型<br>[N=279] |
|---------|-----------|--------------|---------------------|---------------------|
| 実人数(平均) | 11.2      | 7.3          | 13.3                | 11.5                |

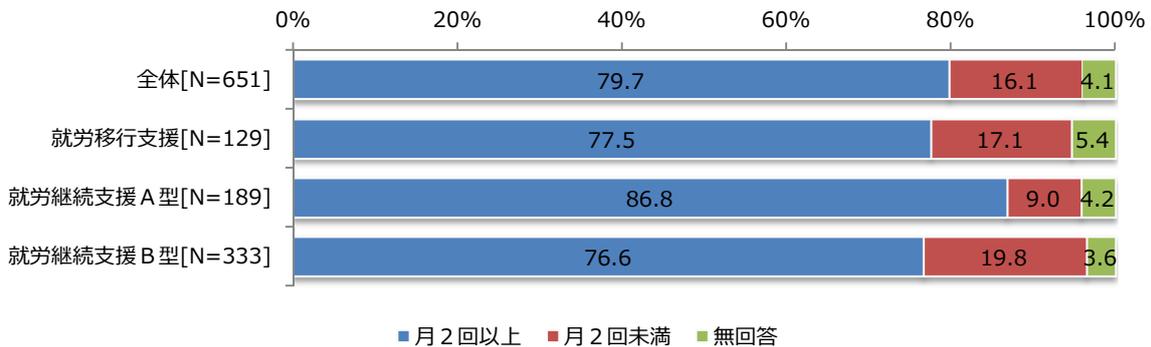
施設外就労で請け負った作業内容としては、「清掃・施設管理」が57.8%と最も多くなっている。

図表 67 施設外就労で請け負った作業内容〔複数回答〕



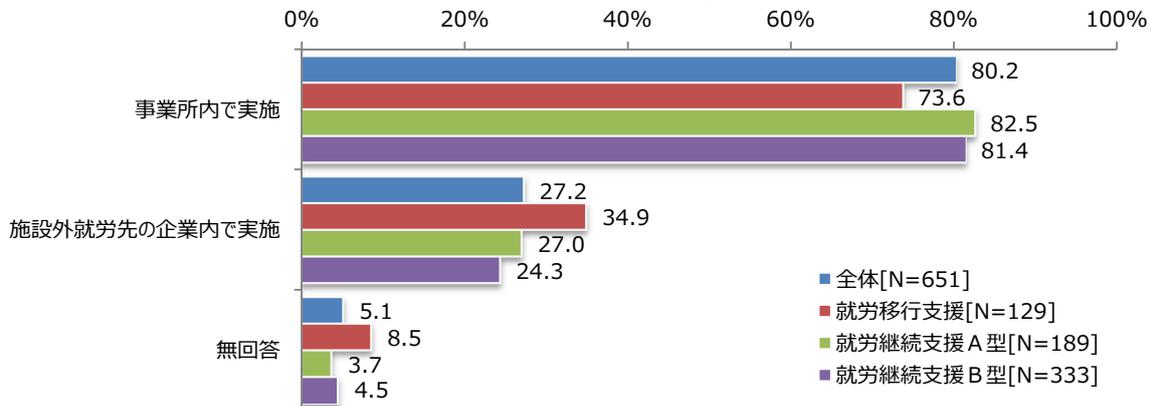
施設外就労に関する評価の実施頻度については、「月2回以上」が79.7%、「月2回未満」が16.1%となっている。

図表 68 施設外就労の評価の実施頻度



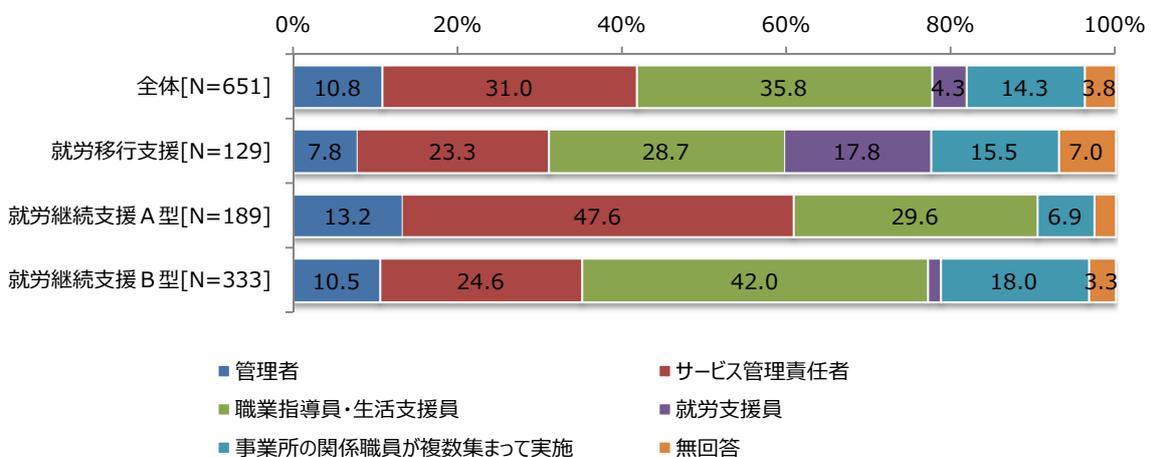
施設外就労に関する評価の実施場所は、「事業所内で実施」が80.2%、「施設外就労先の企業内で実施」が27.2%となっている。

図表 69 施設外就労の評価の実施場所〔複数回答〕



施設外就労に関する評価の実施者は、「職業指導員・生活支援員」が35.8%、「サービス管理責任者」が31.0%となっている。

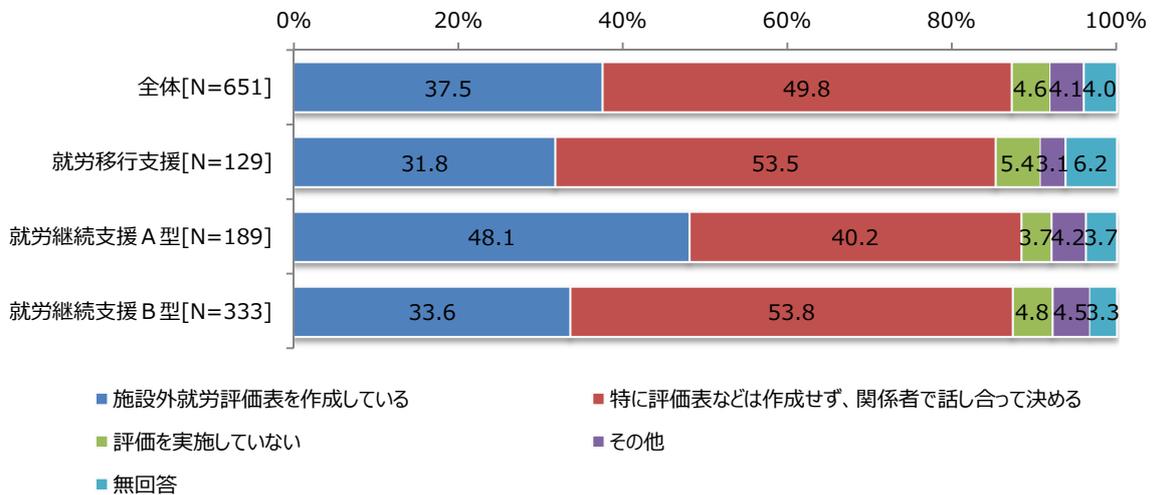
図表 70 施設外就労の評価の実施者



### ③施設外就労の達成度の評価方法

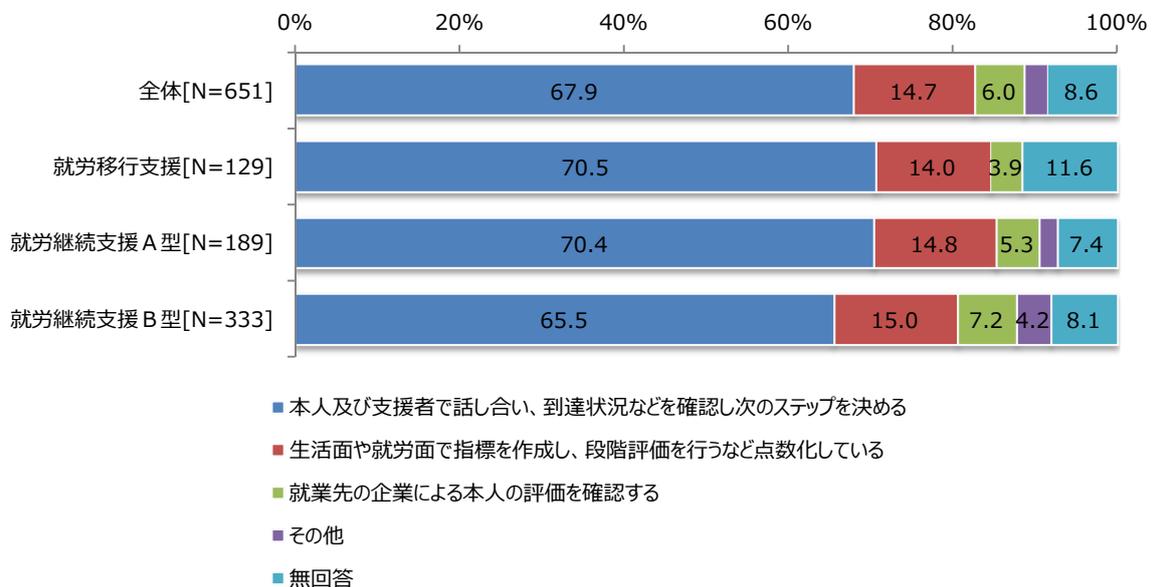
施設外就労を実施している事業所に、施設外就労の達成度の評価方法について聞いたところ、評価の実施方法は、「特に評価表などは作成せず、関係者で話し合っ決めて」が49.8%、「施設外就労評価表を作成している」が37.5%となっている。サービス別では、就労継続支援A型で「施設外就労評価表を作成している」という事業所が多くなっている。

図表 71 施設外就労の達成度評価の実施方法



施設外就労の達成度評価の実施内容については、「本人及び支援者で話し合い、到達状況を確認し次のステップを決める」が67.9%と多くなっている。

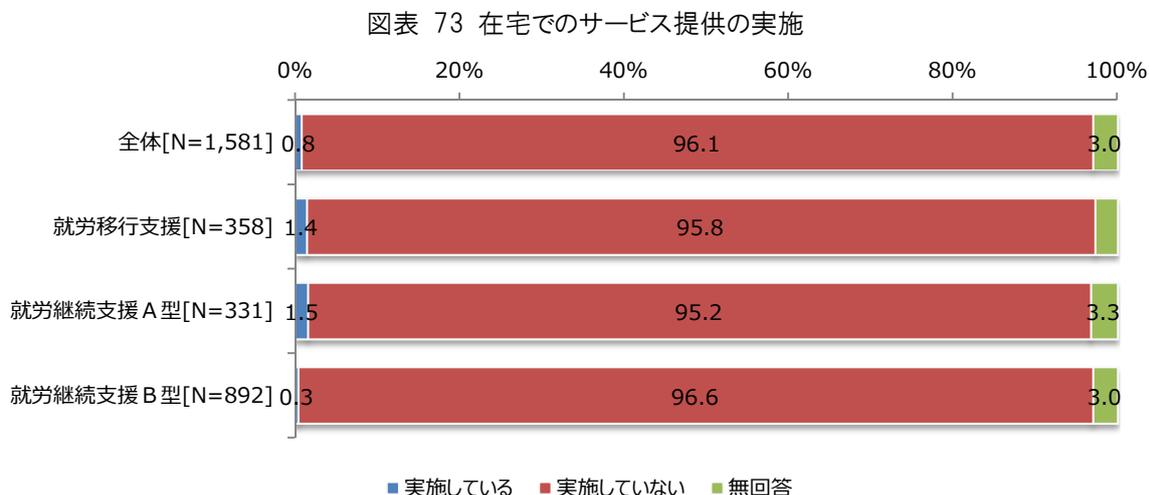
図表 72 施設外就労の達成度評価の実施内容



## (8) 在宅でのサービス提供に関する状況

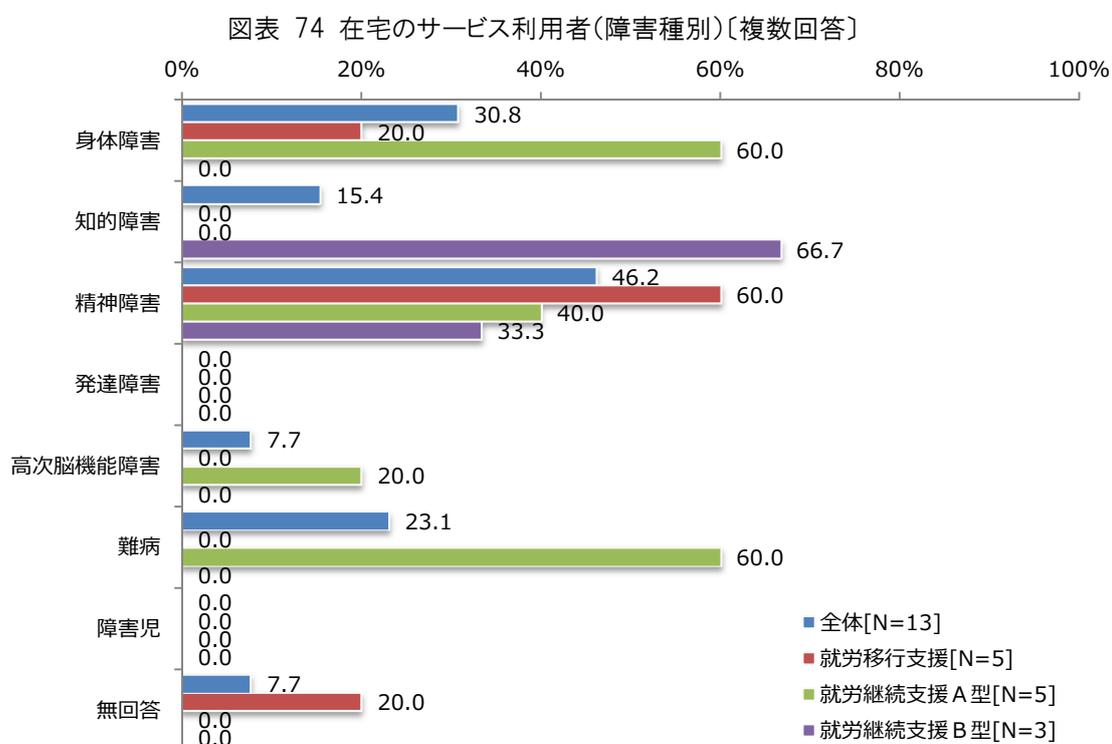
### ①在宅でのサービス提供の実施

調査対象サービスの在宅でのサービス提供状況を聞いたところ、全体で「実施している」は0.8%とわずかである。



### ②在宅でのサービス利用者の状況

在宅でのサービス提供について「実施している」と回答した事業所に、サービス利用者の状況を聞いたところ、サービス利用者の障害種別は、全体で「精神障害」が46.2%、「身体障害」が30.8%、「難病」が23.1%、「知的障害」が15.4%、「高次脳機能障害」が7.7%となっている。



実施事業所におけるサービス利用者数（実人数）の平均は、全体で4.5人となっている。

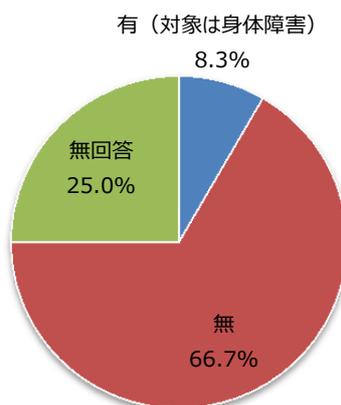
図表 75 在宅のサービス利用者数(実人数)

| (人)       | 全体[N=12] | 就労移行支援<br>[N=4] | 就労継続支援 A<br>型[N=5] | 就労継続支援 B<br>型[N=3] |
|-----------|----------|-----------------|--------------------|--------------------|
| 利用者合計（平均） | 4.5      | 2.3             | 5.4                | 6.0                |
| 身体障害      | 1.5      | 0.3             | 3.4                | 0.0                |
| 知的障害      | 1.4      | 0.0             | 0.0                | 5.7                |
| 精神障害      | 1.2      | 2.0             | 1.0                | 0.3                |
| 発達障害      | 0.0      | 0.0             | 0.0                | 0.0                |
| 高次脳機能障害   | 0.1      | 0.0             | 0.2                | 0.0                |
| 難病        | 0.3      | 0.0             | 0.8                | 0.0                |
| 障害児       | 0.0      | 0.0             | 0.0                | 0.0                |

サービス利用者で、生活支援サービスの利用があるかどうかを聞いたところ、「あり」は1件（8.3%）だった。（身体障害を対象とした1事業所のみ）

また、この1件について、生活支援サービスの利用に対する事業所の費用負担があるかどうかを聞いたところ、「なし」との回答だった。

図表 76 生活支援サービスの利用の有無

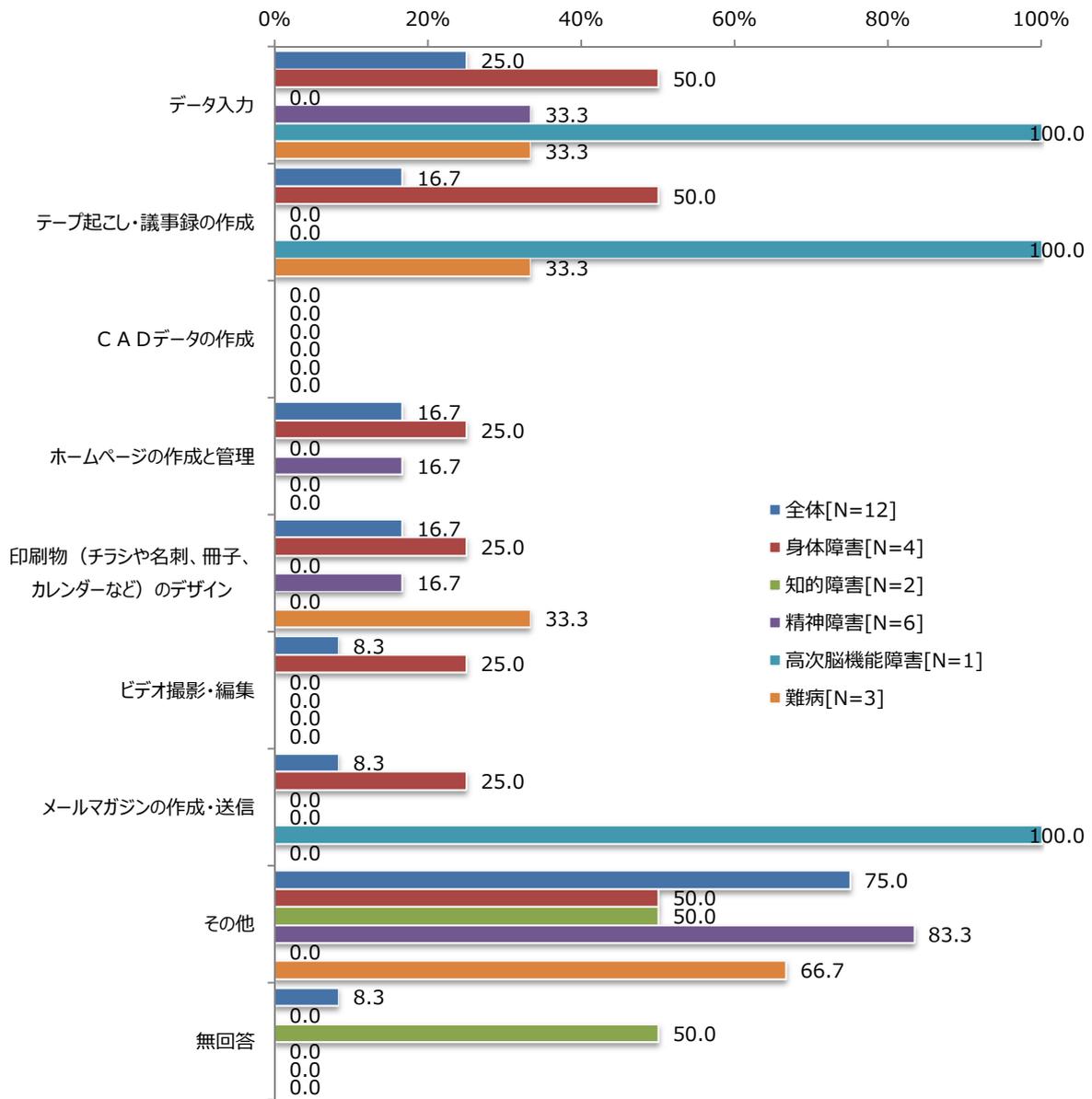


全体[N=12]

### ③在宅での訓練内容

在宅での訓練内容について聞いたところ、全体では「データ入力」が25.0%等となっている。

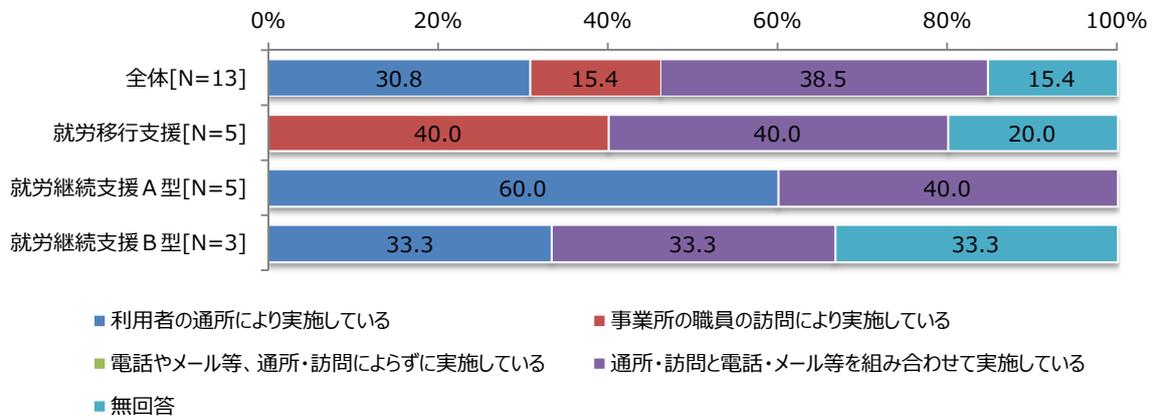
図表 77 在宅での訓練内容〔複数回答〕



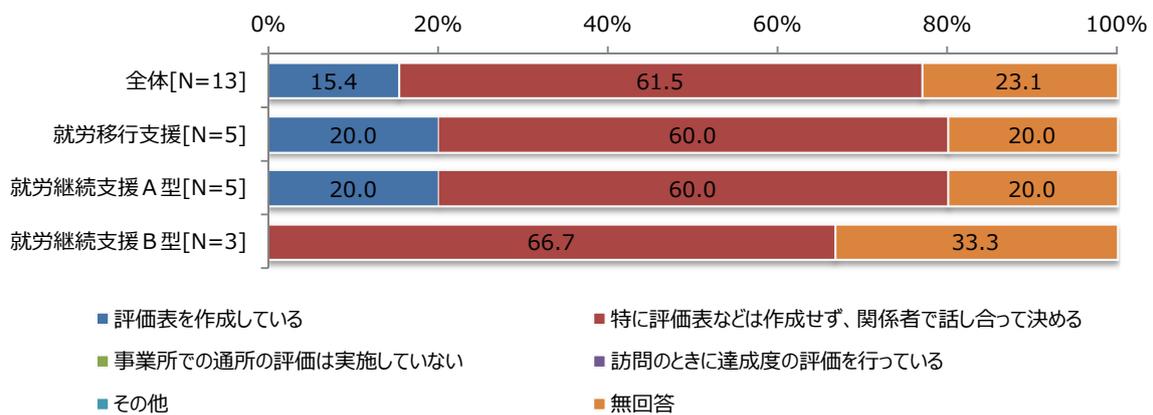
#### ④達成度の評価方法

在宅でのサービス提供について、達成度の評価方法を聞いたところ、評価の実施方法としては、「通所・訪問と電話・メール等を組み合わせて実施している」という事業所が多い。また、評価表の作成に関しては、「特に評価表などは作成せず、関係者で話し合っ決めて」という事業所が多くなっている。

図表 78 達成度評価の実施方法①

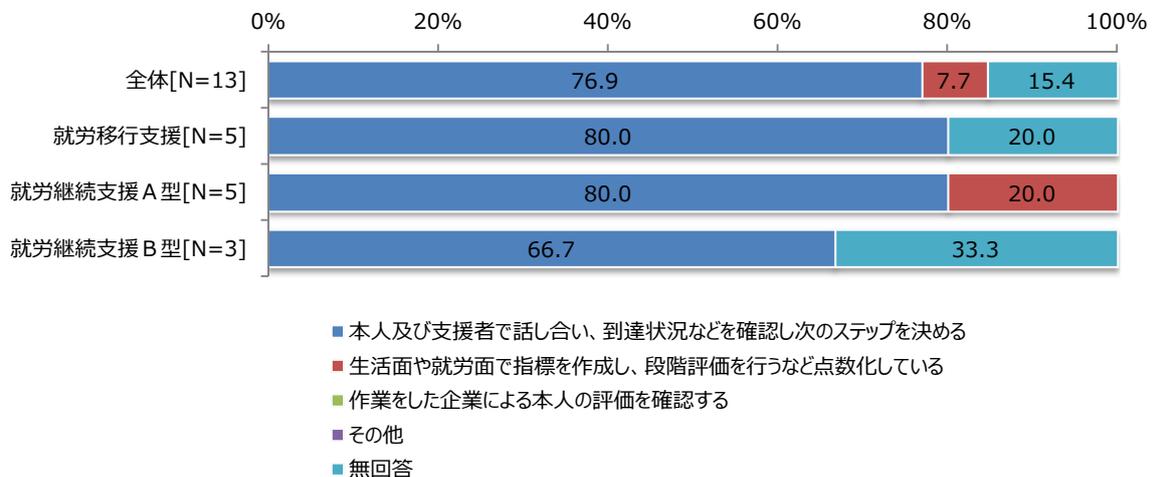


図表 79 達成度評価の実施方法②



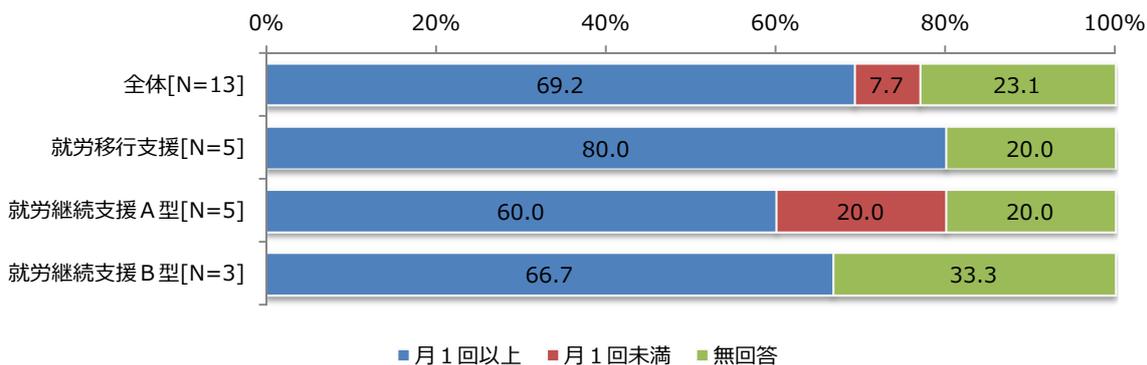
評価の実施内容は、「本人及び支援者で話し合い、到達状況などを確認し次のステップを決める」という事業所が多くなっている。

図表 80 達成度評価の実施内容



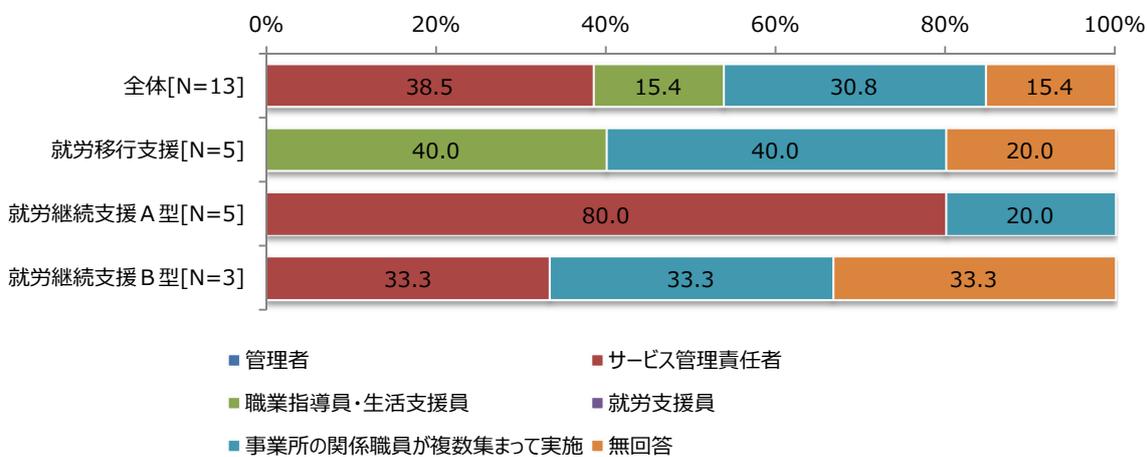
評価の実施頻度は、「月1回以上」という事業所が多い。

図表 81 達成度評価の実施頻度



評価の実施者は、「サービス管理責任者」と「事業所の関係職員が複数集まって実施」が多くなっている。

図表 82 達成度評価の実施者



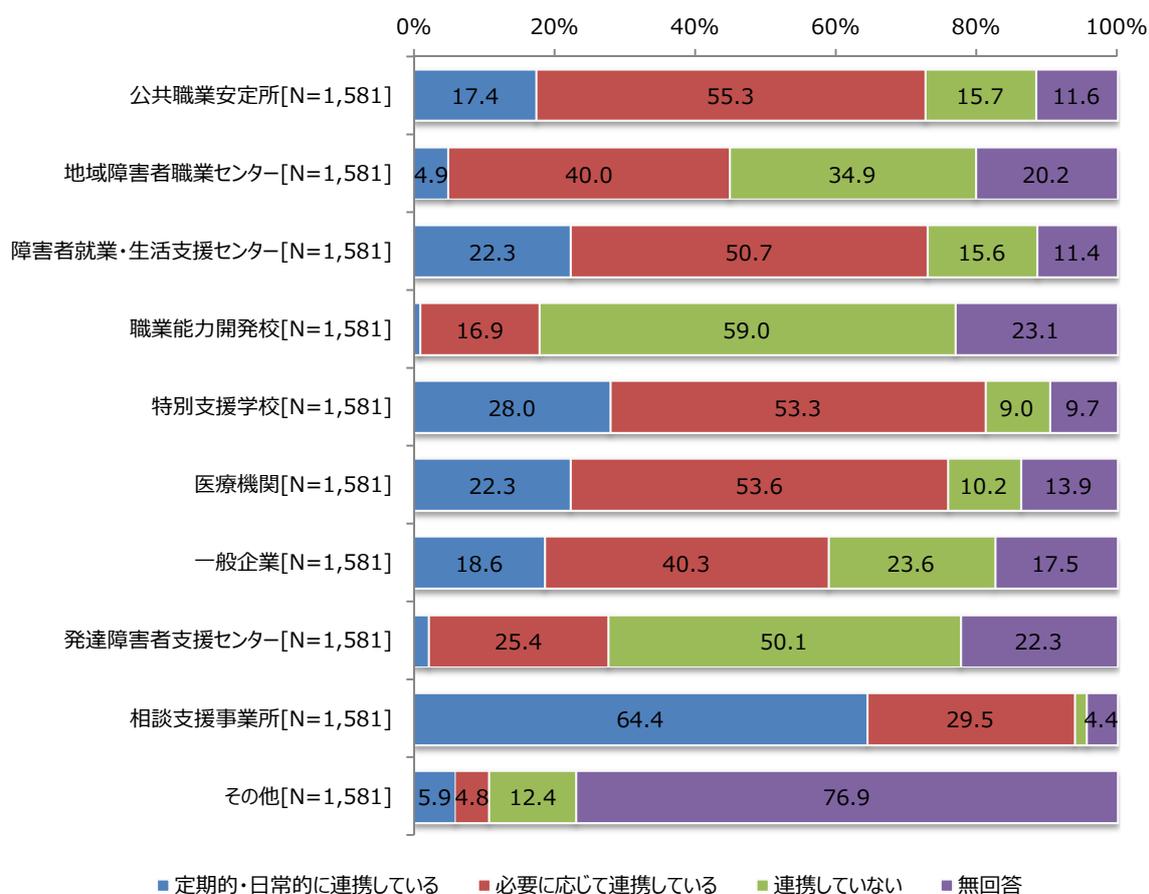
## (9) 支援にあたって連携している関係機関の状況

### ①関係機関との連携状況

調査対象サービスに関し、支援にあたっての関係機関との連携状況について聞いたところ、「定期的・日常的に連携している」先としては、全体では「相談支援事業所」が64.4%と多くなっている。その他、「必要に応じて連携している」も含め、比較的連携されている先としては、「医療機関」、「特別支援学校」、「障害者就業・生活支援センター」などが多い。

サービス別では、就労移行支援で「定期的・日常的に連携している」という事業所が比較的多くなっている。

図表 83 関係機関との連携状況



図表 84 関係機関との連携状況(サービス別)

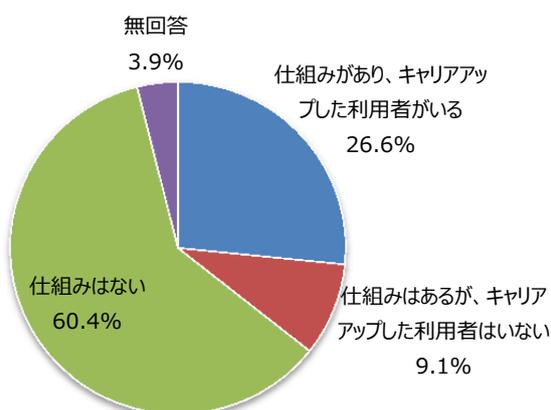
| (% )           |                   | 定期的・日常的に連携している | 必要に応じて連携している | 連携していない | 無回答  |
|----------------|-------------------|----------------|--------------|---------|------|
| 公共職業安定所        | 全体[N=1,581]       | 17.4           | 55.3         | 15.7    | 11.6 |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 40.5           | 57.0         | 0.6     | 2.0  |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 24.8           | 66.5         | 2.4     | 6.3  |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 5.4            | 50.4         | 26.8    | 17.4 |
| 地域障害者職業センター    | 全体[N=1,581]       | 4.9            | 40.0         | 34.9    | 20.2 |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 9.5            | 58.7         | 19.0    | 12.8 |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 6.9            | 43.8         | 28.4    | 20.8 |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 2.4            | 31.1         | 43.7    | 22.9 |
| 障害者就業・生活支援センター | 全体[N=1,581]       | 22.3           | 50.7         | 15.6    | 11.4 |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 38.5           | 51.4         | 6.4     | 3.6  |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 23.0           | 56.5         | 9.1     | 11.5 |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 15.6           | 48.2         | 21.6    | 14.6 |
| 職業能力開発校        | 全体[N=1,581]       | 0.9            | 16.9         | 59.0    | 23.1 |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 3.1            | 25.7         | 54.7    | 16.5 |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 0.6            | 21.8         | 53.5    | 24.2 |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 0.2            | 11.5         | 62.8    | 25.4 |
| 特別支援学校         | 全体[N=1,581]       | 28.0           | 53.3         | 9.0     | 9.7  |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 33.5           | 52.8         | 7.3     | 6.4  |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 29.3           | 54.1         | 6.0     | 10.6 |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 25.2           | 53.1         | 10.9    | 10.8 |
| 医療機関           | 全体[N=1,581]       | 22.3           | 53.6         | 10.2    | 13.9 |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 25.4           | 52.2         | 10.6    | 11.7 |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 13.6           | 60.4         | 10.3    | 15.7 |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 24.3           | 51.6         | 10.1    | 14.0 |
| 一般企業           | 全体[N=1,581]       | 18.6           | 40.3         | 23.6    | 17.5 |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 26.8           | 56.7         | 6.4     | 10.1 |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 21.5           | 35.0         | 25.7    | 17.8 |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 14.2           | 35.7         | 29.7    | 20.4 |
| 発達障害者支援センター    | 全体[N=1,581]       | 2.2            | 25.4         | 50.1    | 22.3 |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 5.0            | 32.7         | 47.2    | 15.1 |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 1.2            | 29.9         | 45.9    | 23.0 |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 1.3            | 20.9         | 52.8    | 25.0 |
| 相談支援事業所        | 全体[N=1,581]       | 64.4           | 29.5         | 1.7     | 4.4  |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 67.6           | 27.1         | 2.0     | 3.4  |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 62.2           | 32.3         | 0.9     | 4.5  |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 63.9           | 29.4         | 1.9     | 4.8  |
| その他            | 全体[N=1,581]       | 5.9            | 4.8          | 12.4    | 76.9 |
|                | 就労移行支援[N=358]     | 7.0            | 8.1          | 9.5     | 75.4 |
|                | 就労継続支援 A 型[N=331] | 3.6            | 2.1          | 11.8    | 82.5 |
|                | 就労継続支援 B 型[N=892] | 6.3            | 4.5          | 13.8    | 75.4 |

## (10) キャリアアップに関する状況

### ①就労継続支援A型事業所の利用者キャリアアップの仕組み

就労継続支援A型事業所に、利用者がキャリアアップする仕組みがあるかどうかを聞いたところ、「仕組みはない」が60.4%と多くなっている。「仕組みがあり、キャリアアップした利用者がある」は26.6%、「仕組みはあるが、キャリアアップした利用者はいない」は9.1%である。

図表 85 就労継続支援A型事業所の利用者キャリアアップの仕組み



就労継続支援A型[N=331]

利用者のキャリアアップの仕組みの有無で、平均賃金に違いがあるかどうかを見ると、キャリアアップの仕組みのある事業所では、仕組みのない事業所に比べて、平均賃金の高い傾向が見られる。

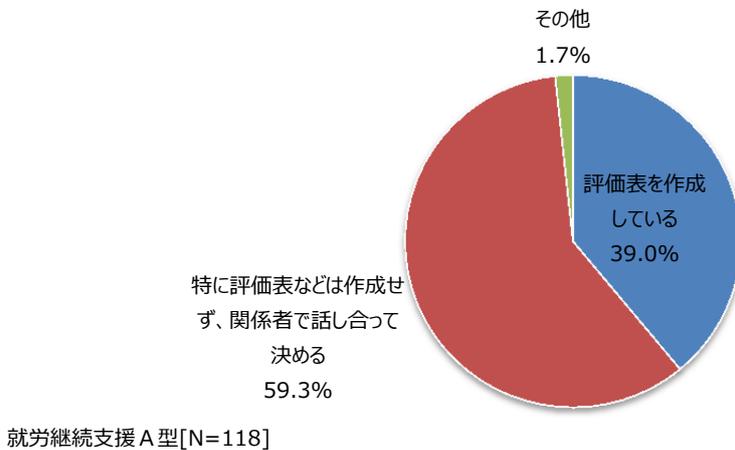
図表 86 就労継続支援A型事業所の平均賃金(平成28年度実績)(利用者キャリアアップの仕組み別)

|                  |     | 全体[N=292] | 仕組みがあり、キャリアアップした利用者がある<br>[N=72] | 仕組みはあるが、キャリアアップした利用者はいない<br>[N=27] | 仕組みはない<br>[N=181] |
|------------------|-----|-----------|----------------------------------|------------------------------------|-------------------|
| 1 事業所の月額平均賃金 (円) | 平均値 | 67,852    | 69,506                           | 69,534                             | 67,016            |
|                  | 中央値 | 65,321    | 67,419                           | 67,907                             | 63,042            |

## ②キャリアアップの方法・内容

前問で、「仕組みがあり、キャリアアップした利用者がいる」「仕組みはあるが、キャリアアップした利用者はいない」と回答した事業所に、キャリアアップの実施方法を聞いたところ、「特に評価表などは作成せず、関係者で話し合っで決める」が59.3%、「評価表を作成している」が39.0%となっている。

図表 87 キャリアアップの実施方法



キャリアアップの実施内容としては、「本人及び支援者で話し合い、到達状況を確認し次のステップを決める」が68.6%と多くっており、「生活面や就労面で指標を作成し、段階評価を行うなど点数化している」は13.6%、「作業をした企業による本人の評価を確認する」は5.9%となっている。

図表 88 キャリアアップの実施内容

